

イギリスの地方行政

——エセックス・カウンティ・カウンシルの行政——

大 塚 祚 保

第1章 エセックス・カウンティをめぐる現況

1 エセックス・カウンティ・カウンシル

1-1 エセックス・カウンティの人口

イングランド・ウェールズの人口は、1980年代に約100万人増加し、合計50.7百万人である。この成長の割合は、70年代の2倍に近い数字を示している。この増加の主な要因は、自然増であり、出生数が死亡数を大幅に上回ったためである。人口の高齢化傾向は進行しているものといえる。

ロンドンの北東に隣接するエセックス・カウンティ (Essex County) の人口は、約150万人で (91年)、現在、約157万人といわれる (表1-1)。81年と比べて31,300人の増加であり、70年代と比べて10年間でわずかに増加した。成長幅は縮小傾向にあるといえる。

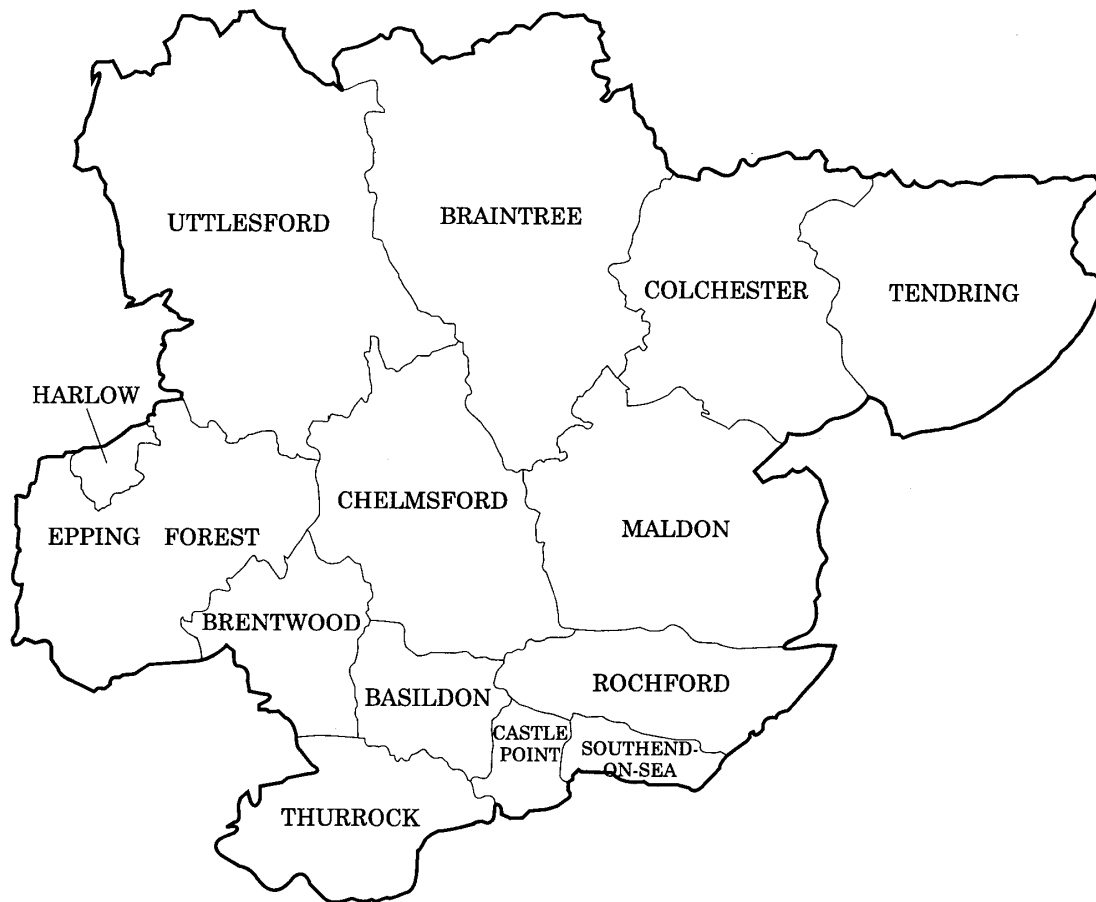
エセックス・カウンティの人口増加要因をみると、自然増分で増加しているだけで、社会増は減少傾向を示しており、これがわずかな増加の原因といえる。とくに、ロンドン隣接のグリーンベルト地域であるハーロウ (Harlow)、エッピング・フォーリスト (Epping Forest)、ブレントウッド (Brentwood)、サウスエンド (Southend-On-Sea) などは、森林地域が多く保存され、開発要因は見当たらない地域である。

90年代の予測では、大幅なる開発要因がない限り、2000年で165万人余の微増というところである⁽¹⁾。

ディストリクト (District) 内の人口状況をみてみよう (表1-2)。91年度では、バジルドン、サウスエンド、チェルムフォード、コルチェスターの順で、ビッグ4となっている。この4地域の人口が多いのは、94年度でも同様で変わらない。

サウスエンド (Southend-On-Sea) は、94年でトップの17万人余に増加しており、その

図1-1 エセックス・カウンティ



増加が著しい。71年以来の下降傾向が、再び増加傾向へと転じたといえる。バジルドン (Basildon) は、16万人 (94年) へと増加しており、年々の増加傾向を示している。71年と比較すると、その増加率は最も高い。チェルムスフォード (Chelmsford) は、15.5万人 (94年) へと増加しており、年々の増加傾向を示している。県庁所在都市としての拠点性が、人口を吸引する要因といえる。コルチェスター (Colchester) は、14.9万人 (94年) と、比較的高い増加率で増加している。古都としての特色による観光客の誘引を含め、チェルムスフォードに次ぐ成長をとげているものである。

ハーロウ、ブレントウッド、エッピング・フォールリストは、80年代で減少傾向を示しており、その方向が注目される。なお、これらの地域は、ロンドンに隣接したグリーンベルト地帯であり、全体として人口抑制地域でもある。

この地域での年齢構造をみておこう (表1-3)。

エセックス・カウンティの年齢構成は、18～29歳台17.5%、30～44歳台21.7%、45～年金受給者19.5%であり、この3つの世代で全体のほぼ6割を占めている。これらの世代は、中核的な労働人口であり、こうした世代の多い社会は、若者層の多い、比較的安定

した社会と考えられる。しかし、年金受給者以上の人口は、18.6%を占め、高齢化が進行しつつあることを示している。とくに、75歳以上の高齢者をみると、女性が4.6%と男性の倍近く多いのが特徴である。5～17歳台16.1%、0～4歳台6.5%であり、全体としての年齢構成は、バランスのとれた比率といえる。比較的、出生率の高いことが要因であろう。人口の年齢構造を全体的にみれば、やはり高齢化が進行しつつあるのが特色といえる。

バラ・カウンシル (Borough Council) とディストリクト・カウンシル (District Council) のレベルでの特徴を挙げておこう。

高齢化の高い地域は、テングリング30.4%、サウスエンド・オン・シー23.8%、エッピング・フォーリスト19.8%の3団体であり、テングリングの30%は、きわめて高いといえる。他方で、労働人口の多い地域もある。バジルドン、チェルムスフォード、コルチェスター、ザーロックでは、全人口の6～7割が労働人口であり、若者の多い、活力のある地域を形成している。乳幼児の多い地域は、バジルドン、ハーロウ、ザーロックであり、出生数の多い地域である。

1-2 エセックス・カウンティ・カウンシル

エセックス・カウンティ・カウンシル (Essex County Council) は、ロンドンに隣接する人口約160万人を要するカウンティで、大都市地域からカントリーの村をも含む、多様なニーズをもつカウンティである。

エセックス・カウンティには、次の3つのレベルの地方団体がある。

- (1) エセックス・カウンティ・カウンシル
- (2) バラ・カウンシル (6) およびディストリクト・カウンシル (8)
- (3) タウン・カウンシルとパリッシュ・カウンシル (293)

エセックス・カウンティ・カウンシルの本部は、Chelmsford のカウンティホールにあるが、その他に、カウンティの全域に多くの地方事務所をもっている。

エセックス・カウンティの主な責務は、次の通りである⁽²⁾。

教 育

すべての学校、特別教育、看護・成人・コミュニティへの教育、計画や質の保証、資源の管理

社会サービス

高齢者、子供、障害者 (含コミュニティのケア) への供給、計画や質の保証

図書館

ハイウェイと運輸

公共交通、ハイウェイと駐車、交通管理、交通計画、フットパスと馬車道、乗客

- 交通（バス・電車）の情報
- 環境サービス
 - ごみ処理
- 経済関係
 - 経済的開発、消費者保護、商業（安全）基準
- 消防とレスキュー
 - 消防関係、緊急計画
- （その他）
- 計 画
 - 戦略計画、水・ごみの計画、ハイウェイ開発統制、歴史的建物
- 記録（事務所）
 - 出生、結婚、死亡
- レクリエーションと芸術
 - 公園とオープン・スペース、カントリー公園、博物館、観光の振興、スポーツ
 - 芸術への支援

イギリスのカウンティ・カウンシルは、日本の地方自治制度でいえば、都道府県に相当する団体である。近年のイギリスでの行政改革の動向では、大都市圏地域（メトロポリタン・エリア）におけるカウンティの廃止が実施されている。カウンティの存続は、イングランドおよびウェールズの非大都市圏地域（ノン・メトロポリタン・エリア）だけであり、スコットランドおよび北アイルランドでは、すでに全廃されている。

エセックス・カウンティでは、こうした全国的傾向を前提としながらも、自らのカウンティ・カウンシルの重要性を県民にPRして存続を維持している、という実態にある。

他方では、カウンティ内のディストリクトからは、単一団体（Unitary）へと移行宣言が出されている。すでに、ザロック、サウスエンドの2団体は、1998年4月からエセックス・カウンティから独立したUnitaryとなることを決定している。そして、さらに、バジルドンも、その方向で検討中である。

このことは、14のディストリクトの内、すでに3団体がカウンティ・カウンシルから独立することになるのであり、この数が増えるに従って、エセックス・カウンティの行政内容は、空洞化していくことになる。こうした状況は、いわば、地方制度改革の過渡期の段階にあるのであり、今後のゆくえを注意深く見守っていく必要がある。

2 バラ・カウンシルとディストリクト・カウンシル

2-1 バラ・カウンシルとディストリクト・カウンシルの業務

エセックス・カウンティには、14のバラやディストリクトのカウンシルがある。それは、6のバラ・カウンシル (Borough Council) と8のディストリクト・カウンシル (District Council) である。1974年の地方政府の再編成法では、この14の新しいバラおよびディストリクトのカウンシルが作られた。

バラ (Borough) ・カウンシルは、王から与えられたチャーター (Charter) による権能をもつ特別自治市で、歴史的な名称である。たとえば、コルチェスターは、1189年に Richard I 世よりチャーター (憲章) が授与されている。6つのバラ・カウンシルは、その年代は違え、それぞれが王から独自のチャーターを与えられ、バラ・カウンシルの名称が与えられたものである。

これらのバラとディストリクト・カウンシルは、名称が違っただけで、1974年法で同様の権能が与えられており、次のような行政サービスの責任を負っている。なお、バラやディストリクト・カウンシルは、日本での市に相当する基礎的な地方自治体である。

バラ・カウンシルとディストリクト・カウンシルの主な責務は、次の通りである⁽³⁾。

市民菜園

基地・火葬場

選挙の登録

カウンシル税・商業税の徴収

住宅関係

住宅・地域の改善、住宅ストックの維持管理、規定、スラム・クリアランス、ホームレス対策

計 画

地方計画、計画申請、開発統制

運 輸

非分類の道路、オフ街路の駐車場、ハイウェイの維持管理*、フットパスと馬車道*、街路のライト

緊急計画

環境サービス

一般的環境サービス (伝染病、工場、食品安全、衛生、事務所・商店、屠殺場、空気浄化)

ごみの収集、建物の規制

道路の清掃、海岸保護

経済関係

経済的開発、消費者保護

レクリエーションと芸術

公園とオープン・スペース*、レジャーセンター、水泳プール*、トレーニングセンター*、博物館と芸術ギャラリー*

観光の振興

芸術への支援

* カウンティ・カウンシルと分担する業務を示す。

エセックス・カウンティ内のバラ・カウンシルとディストリクト・カウンシル (14)

Basildon District Council	Harlow District Council
Braintree District Council	Maldon District Council
Brentwood Borough Council	Rochford District Council
Castle Point Borough Council	Southend-On-Sea Borough Council
Chelmsford Borough Council	Tendring District Council
Colchester Borough Council	Thurrock Borough Council
Epping Forest District Council	Uttlesford District Council

2-2 バラ・カウンシル、ディストリクト・カウンシルの現況

14のバラ・カウンシルとディストリクト・カウンシルの特色をまとめたのが、表1-4である。各カウンシルの概要は、以下のような状況にある⁽⁴⁾ (一部省略)。

(1) バジルドン (Basildon)

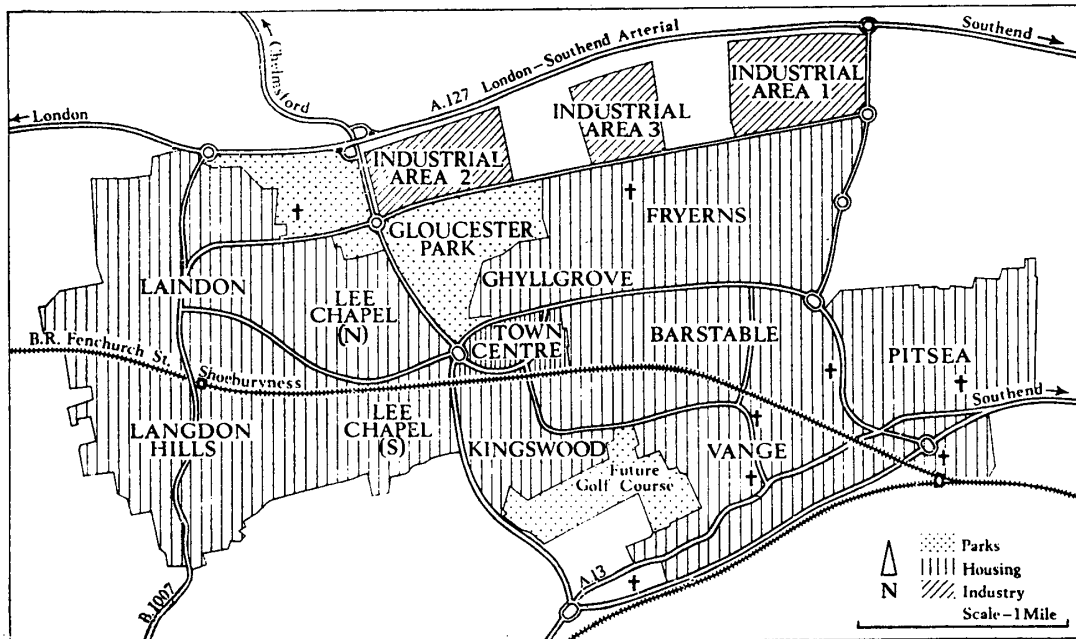
バジルドンは、人口16万人を超える都市で、人口10万のバジルドンに周辺のピラリケイとウィックフォードの町を併せた地域である。バジルドンは、イギリスにおける初期のニュータウンの一つであり、現在では、エセックスの中で最も成長している都市である (図1-2参照)。

バジルドンの商業施設は、1985年以降にオープンしたイースト・ゲートセンター、アドラーデパート、センズベリーセンター、最近スタートした多くの店の集まるリティルパークなどである。

産業施設は、主要道路A127号に面しており、GEC センサース、フォード自動車、ヨークインターナショナル、ギルバルコ、ユナイテッド・ディスティラーズ、フォードニューホランドなどの国際的企業がある。

バジルドンでは、現在でも新たな企業の開発を進めている。ミッチェリンは、レイドンのサンフィールド団地に流通基地を建てた。ユナイテッドは、超近代的なびん詰め工場を作り、カード会社のFDRは、事業の拡張を図っている。フォード自動車は、研究技

図1-2 バジルドン



術センター、ラジエーター工場、事務所などを作り、最も雇用者の多い企業である。

この町での最近のオフィス開発は、バジルドンの伝統的な工業の顔を変えつつある。町の企業は、最近の不景気で停滞しているが、製造業の分野での活動は改善され、その一つがフォード・ニューホランドのコンピュータ支援企業である。

バジルドン・ディストリクトは、中小企業を積極的に支援しており、これにより新たな企業事務所や共同開発事務所が設立されている。タウンセンターには、あらゆるスタイルのハイテクのオフィスがある。

ビラリケイとウィックフォードは、住宅都市で、多くの人々が、ロンドンやバジルドンへと通勤している。町の中には、産業地域であるビジネスパークをもち、バジルドン・カウンシルとキャロル企業グループとの合同事務所がある。

ディストリクトの人々への雇用と訓練は、バジルドン・カウンシル経済開発担当の最大の任務である。ビジネス名録の刊行などにより、そのビジネスの宣伝と開発に務めている。

バジルドンには、その他、レジャー施設、グロウヤスター公園、オープンスペース、陸上競技場、フットボール場などのスポーツ施設も多い。

(2) ブレインツリー (Braintree)

ブレインツリーは、エセックスの中でも大きなディストリクトの一つで、北部エセックスに位置し、スタンステッド空港（車で30分）とハーウィッチやフェリックストウの北海沿岸との中間にある。ブレインツリーは、人口約12万人のディストリクトで、美し

い自然と歴史的建築物、伝統的な村落などに囲まれた商業地域である。

このディストリクトで最も大きな町の一つがブレインツリーであり、主要道路のA120とA131が交差する場所にあり、南部と西部は、新たなルートによって結ばれている。A12幹線は、ロンドンとノースウィッチを結ぶ鉄道と平行して走っている。

二つ目の町ウィザムは、ブレインツリーやロンドンへも鉄道通勤のできる便利な町である。三番目に大きなハルステッドは、自らの産業団地をもち、また、昔ながらの市場町の歴史を残している。伝統的な農業を中心とする田園地域は、羊毛、紡績関係の企業から商業基盤へと移りつつある。

この三つの町には、大通り沿いにショッピングセンターがあり、各々にスポーツセンターとレジャー用プールがある。ウィザムのブラムストンセンターはプールをもつインドアスポーツ施設である。ブレインツリーのレジャーセンターは、1992年にオープンした全天候型複合スポーツ施設である。

ブレインツリー・ディストリクトは、継続した成長と発展をめざして、商業やアメニティ施設などの高水準のサービスを地域住民に提供している。ディストリクトは、10年以上にわたりブレインツリーの事業所を援助しており、その間、多くの新規事業に店舗、事務所を提供してきた。また、ウィザムのテクノロジーセンターでは、さまざまな職業訓練をしている。

カウンシルでは、ディストリクトの都市・田園地域に住民のための新しい住宅計画を開発し、質の高い住宅を提供している。ブレインツリー南部とウィザムには、10年計画で新しい田園住宅地の建設が進められている。この都市は、伝統的な田園地域に、新しい産業・商業の開発を進め、バランスのとれた発展を目ざしている。

(3) チェルムスフォード (Chelmsford)

チェルムスフォードは、エセックス・カウンティの県都であり、歴史上、交通の要所でもある。農業を基盤とした精粉業、醸造、皮なめし、綱作り、鉄工などは、1797年のチェルマー・ブラックウォーター水路の開始をきっかけに進展していった。この運河により、チェルムスフォードは、海と直結することになったためである。

1843年、ロンドン・チェルムスフォード間の鉄道は開通し、産業を一層発展させることとなった。今日のチェルムスフォードは、商業、産業の中心地であり、GECなど多くの企業の立地をみている。

チェルムスフォード・バラ・カウンシル、エセックス・カウンティ・カウンシル、エセックス警察、チェルムスフォード・パリッシュの事務所は、すべてこの地域にある。多くの金融機関、企業事務所なども、この中心地域に集中している。

チェルムスフォード駅周辺には、古くからの商店街とショッピングセンターがある。新しいキングス・ヘッド開発は、デパート、スーパー、マーケットなどをはじめ、広大

なオフィス用地を用意してある。交通手段は発達し、A12、M11、M25が近くを通り、電車でロンドンへは35分余でつき、スタンステッド空港は15マイル、ハーウィッチ港とフェリックストゥ港にも簡単に行ける。

チェルムスフォードは、1888年以來のバラで、27パリッシュをはじめ、多くの歴史的村落があり、なお田園的景色を残している。チェルムスフォードには、多くのレジャー施設もある。ミュージアム、オークランド・パーク、リバーサイド・アイス、屋外運動場などである。ハイランズ・パークは、チェルムスフォードの南西部にあり、子供向のさまざまなイベントが開催される。

3 タウン・カウンシルとパリッシュ・カウンシル

エセックス・カウンティには、14のバラ・ディストリクト・カウンシルがあり、さらに、その中に、293のパリッシュ・カウンシルがある。

その実情は、表1-5～1-6の通りである⁽⁵⁾。

その特徴の一つは、パリッシュが農村地域に多く、都市地域にそう多くはないということである。たとえば、ブレインツリー(Braintree)、ウターレスフォード(Uttlesford)などの農村地域での村落になお多く存在している。他方で、バジルドン、カースルポイント、ハーロウ、ザロック、サウスエンドなどのディストリストでは、ほとんどないが、これらは、都市化した地域か、区域が狭い地域で、パリッシュ・カウンシルの存在を必要としないような地域状況にあるためといえる。

293のパリッシュのうち、12団体は、比較的規模の大きいタウン・カウンシル(Town Council)であり、その他がパリッシュ・カウンシル(Parish Council)である。さらに、パリッシュ・カウンシルの中には、2～5パリッシュがグループを組み、1つのカウンシルを形成する事例がある(Grouped Parishという)。ブレインツリー・ディストリクトでは、63パリッシュのうち、2パリッシュで1カウンシルを作るのが5グループ、3パリッシュで1カウンシル、4パリッシュで1カウンシルを形成するのが各々1グループある。小規模パリッシュの多いディストリクトでの、現代における運営上の特色でもあろう。

こうしたパリッシュ・カウンシルでは、次のような責務をもっている。

フットパスの維持

村のグリーンの維持

パリッシュやコミュニティの財産管理

道路照明の維持管理

ベンチや地下壕

市民菜園

浴場、洗たく場

水の供給所

公共の健康に迷惑な行為の規制

地域に関連する計画提案に対する住民意見の反映

これらのパリッシュの行う仕事は、住民のために必要な最小限のサービスといえようが、多くの場合、これらのサービスは、住民によるボランティアか、パリッシュ自身の税を財源として行われている。

パリッシュ・カウンシルの主たる業務は、地域住民のためのアメニティを提供することにある。そこで最も重要な業務の一つは、「地域に影響を与える計画の摘要について、通知される権利」⁽⁶⁾が保障されていることである。これは、計画の摘要について、地域住民の意見を反映させるためのしくみである。

パリッシュ (Parish) は、教区といわれ、中世期以来の教会を中心とした活動組織であった。その教会の運営を中心としたパリッシュが、現代イギリスの行政システムの中に導入されたのは、1894年の地方政府法で決定され、1972年の地方政府法で具体化されたものである。

1972年の地方政府法は、コミュニティに対する計画について、タウンやパリッシュの地域団体が意見を聞かれる権利があることを確認したものである。このためにタウンやパリッシュ・カウンシルの行政的存在を認める条項が加えられた。

1972年の地方政府法では、次のように述べられている⁽⁷⁾。

(1) パリッシュ総会 (Parish meeting)

パリッシュは、すべての選挙民を構成メンバーとする毎年の総会をもたなければならない。パリッシュ総会の主たる目的は、パリッシュ問題を議論したり、パリッシュ・カウンシルに影響を与えることである。

(2) パリッシュ・カウンシル (Parish Council)

パリッシュは、毎年のパリッシュ総会を開かねばならないが、パリッシュ・カウンシルは、すべてがもたなければならないわけではない。

農村のパリッシュ・カウンシルは、1974年の地方政府再編以前に存在していたが、それ以後もそのまま保持されてきた。

1972年法では、以下の場合、ディストリクト・カウンシルがパリッシュ・カウンシルの設立を提供できる。

- ① 200人以上の選挙民がいて、パリッシュ・カウンシルがない場合
- ② 150人～200人以下の選挙民がいて、パリッシュ総会の要請がある場合
- ③ 150人以下の選挙民で、パリッシュ総会の要請がある場合

選挙民の少い、小さなパリッシュでは、カウンシルを持たず、従って、スタッフも事務所も持たない。パリッシュの中には、こうした小規模な団体が数多く存在しているのである。

(3) グループ・パリッシュ (grouped parishes)

いくつかのパリッシュは、グループでパリッシュを管理するために、結合して一つのパリッシュ・カウンシルを作ることができる。

(4) タウン・カウンシル (Town Council)

すべてのパリッシュ・カウンシルは、自らをタウン・カウンシルと呼ぶことができ、そして、その議長は、Town Mayer と呼ばれる資格が与えられる。一般的には、人口5,000名以上の規模の大きなパリッシュ・カウンシルが、タウン・カウンシルと呼ばれる。

表1-1 エセックス・カウンティの人口

センサス月日	人口(人)	増 減	
		人	%
1891, April 5/6	366,722		
1901, March 31/April 1	405,307	38,584	1.01
1911, April 2/3	488,443	83,136	1.88
1921, June 19/20	554,183	65,740	1.24
1931, April 26/27	643,340	89,157	1.53
1939, 中期概算	718,813	75,473	1.36
1951, April 8/9	839,135	120,322	1.32
1961, April 23/24	1,103,567	264,432	2.77
1971, April 25/26	1,357,972	254,405	2.10
1981, April 5/6	1,468,900§	110,900§	0.79
1991, April 21/22	1,500,210	31,300§	0.21

(注) 1. 1951～1991年の数字は、91年4月のカウンティに関するもので、1891～1939年は、それに近づけたもの。

2. § 予備計算に基づくもの。

3. 出典：Essex County『1991 Census—County Report Essex (Part 1)』
p. 16

表1-2 ディストリクトの人口の推移

地 域	人 口						増		減	
	1971	1981§			1991		人 口§	1981-1991	1971-1981	1981-1991
	総人口	合 計	男 性	女 性	合 計	男 性				
ESSEX	1,357,972	1,468,900	714,700	754,200	1,500,210	728,870	31,300	0.79	0.21	
Districts										
Basildon	128,780	151,500	74,400	77,100	157,781	76,637	6,300	1.65	0.40	
Braintree	93,292	111,700	54,900	56,800	116,683	57,144	5,000	1.83	0.43	
Brentwood	73,348	72,000	35,100	36,900	68,964	33,525	-3,000	-0.19	-0.42	
Castle Point	75,332	86,200	42,200	44,000	84,656	41,343	-1,600	1.37	-0.18	
Chelmsford	123,026	138,300	68,200	70,100	150,176	74,087	11,900	1.18	0.82	
Colchester	118,137	133,700	65,400	68,200	142,008	69,380	8,300	1.25	0.61	
Epping Forest	114,133	116,100	56,600	59,500	113,477	55,026	-2,600	0.17	-0.23	
Harlow	78,194	79,400	39,300	40,000	73,724	35,965	-5,600	0.15	-0.73	
Maldon	40,596	47,800	23,600	24,200	51,464	25,428	3,700	1.65	0.74	
Rochford	68,469	73,500	35,700	37,900	74,006	35,884	500	0.72	0.06	
Southend-on-Sea	162,770	156,700	73,100	83,600	154,102	72,857	-2,600	-0.38	-0.17	
Tendring	102,413	113,800	53,100	60,800	123,411	57,993	9,600	1.07	0.81	
Thurrock	124,996	126,900	62,700	64,200	125,482	61,692	-1,400	0.15	-0.11	
Uttlesford	54,486	61,300	30,400	30,900	64,276	31,909	2,900	1.20	0.47	

(注) 1. すべての数字は、1991年4月21日による。

2. § 予備計算による。

3. 出典；Essex County [1991 Census] p. 17

表1-3 居住人口 (年齢別)

地 域	合計人口 =100%	年 齢					別 別 (%)				長期間の 病気をも つ人口の (%)		
		0—4	5—15	16—17	18—29	30—44	45～年金 受給者	年金受給 者～74	75—84	85以上			
												75 以 上	75 以 上
ESSEX	1,528,577	6.5	13.5	2.6	17.5	21.7	19.5	11.6	5.5	1.5	2.5	4.6	11.4
Districts													
Basildon	161,124	7.3	14.7	2.8	18.7	22.3	18.9	10.2	4.1	1.0	1.7	3.4	10.8
Braintree	118,883	6.9	14.3	2.7	17.1	22.8	18.9	10.5	5.3	1.6	2.4	4.4	10.5
Brentwood	70,597	5.7	12.3	2.6	16.5	21.5	22.4	12.2	5.4	1.5	2.3	4.6	10.9
Castle Point	86,560	6.0	14.2	3.0	16.7	22.2	21.2	10.7	4.8	1.1	2.1	3.8	10.9
Chelmsford	152,418	6.7	14.0	2.6	18.5	23.2	19.6	9.7	4.5	1.2	2.0	3.7	8.9
Colchester	142,515	6.7	13.6	2.7	19.4	22.0	18.6	10.4	5.2	1.5	2.4	4.3	10.8
Epping Forest	116,027	5.9	12.0	2.5	16.5	21.8	21.6	12.6	5.8	1.4	2.6	4.6	10.7
Harlow	74,629	7.3	14.1	2.5	19.7	21.8	18.9	11.3	3.6	0.8	1.6	2.9	11.0
Maldon	52,843	6.4	14.4	2.9	15.3	22.8	20.8	10.4	5.4	1.6	2.5	4.5	10.4
Rochford	75,395	6.1	14.1	2.8	15.1	22.3	21.3	11.7	5.2	1.4	2.3	4.3	10.8
Southend-on-Sea	158,517	6.3	12.1	2.3	18.2	19.7	17.6	13.4	8.0	2.4	3.5	6.9	14.3
Tendring	125,818	5.4	11.5	2.2	13.6	17.4	19.3	17.8	9.8	2.8	4.6	8.1	16.8
Thurrock	127,819	7.5	13.9	2.7	20.4	22.1	17.7	10.8	3.9	0.9	1.7	3.1	11.5
Uttlesford	65,432	6.2	14.1	2.7	15.8	23.8	20.8	10.0	5.1	1.4	2.4	4.2	9.0

(注) 1. 居住人口は、1991年の人口を基礎に不在者を含めて算出したもの。

2. 年金受給者は、男65歳以上、女60歳以上を示す。

3. 出典：Essex County『1991 Census』p.19

表1-4 バラ・ディストリクト・カウンシルの概要

カウンシル	Basildon	Braintree	Brentwood	Castle Point	Chelmsford	Colchester	Epping Forest
人口(千人)	161	123	71	85	155	149	118
ディストリクト	ディストリクト	ディストリクト	バラ	バラ	バラ	バラ	ディストリクト
主な特色	グリーンベルトの一部 ニュータウン 産業団地 パーク・ゴルフ場	北部エセックス 農業地域 住宅開発	グリーンベルトの一部 産業開発 パーク・国際ホテル	チームズ河岸 森林・国立公園 ハドレー城跡 コテージ	県庁都市 中核都市 企業都市	歴史都市 タウンセンター ウォール カーズル・パーク	グリーンベルトの一部 森林 シデの森
カウンシル	Harlow	Maldon	Rochford	Southend on Sea	Tendring	Thurrock	Uttlesford
人口(千人)	75	53	75	169	130	127	66
ディストリクト	ディストリクト	ディストリクト	ディストリクト	バラ	ディストリクト	バラ	ディストリクト
主な特色	ニュータウン 計画的まちづくり 産業・住宅公園	川の多いまち 農村—田園地域 港町	歴史のまち ミル	チームズ河岸 リゾート地 マリネレジャー サウスエント エアショー	ヨーロッパとの 交流 田園 リゾート 海岸線	テムズ河岸 歴史—青銅器時代 カントリー公園	丘陵地 田園地域 ワイン—ぶどう

(注) ディストリクトの概要より作成。

表1-5 エセックス・カウンシル内のパリッシュ・カウンシル

District	Parish	内 訳		
		Town カウンシル	Parish カウンシル	Grouped Parishes
Basildon	0			
Braintree	63	2	44	1/2(5)、1/3、1/4
Brentwood	7		7	
Castle Point	0			
Chelmsford	27	1	26	
Colchester	35	2	26	1/2、1/5
Epping Forest	28	1	20	1/5
Harlow	0			
Maldon	33	2	25	1/2(3)※
Rochford	13		13	
Southend-on-Sea	1		1	
Tendring	27	3	24	
Thurrock	0			
Uttlesford	59	1	56	1/2
合計(14)	293	12	244	37

(注) 1. 1/2(3)は、2つのパリッシュが1つのカウンシルを作り、それが3グループあることを示す。

2. Essex County Council 「Clerks to Essex Parish Councils」より作成。

表1-6 パリッシュ・カウンシル一覧 (エセックス)

Parish	District	Parish	District
Abberton (grouped with Langenhoe)	Colchester	Canewdon	Rochford
Abbess, Beauchamp and Berners Roding	Epping Forest	Castle Hedingham	Braintree
Aldham	Colchester	Chappel	Colchester
Alphamstone (grouped with Lamarsh)	Braintree	Chickney	Uttlesford
Alresford	Tendring	Chignall	Chelmsford
Althorne	Maldon	Chigwell	Epping Forest
Ardleigh	Tendring	Chrishall	Uttlesford
Arkesden	Uttlesford	Clavering	Uttlesford
Ashdon	Uttlesford	Coggeshall	Braintree
Asheldam (grouped with Dengie)	Maldon	Cold Norton	Maldon
Ashen	Braintree	Colne Engaine	Braintree
Ashingdon	Rochford	Copford with Easthorpe	Colchester
Aythorpe Roding	Uttlesford	Cressing	Braintree
Bardfield Saling	Braintree	Danbury	Chelmsford
Barling Magna	Rochford	Debden	Uttlesford
Barnston	Uttlesford	Dedham	Colchester
Beaumont-cum-Moze	Tendring	Dengie (grouped with Asheldham)	Maldon
Belchamp Otten (grouped with Belchamp St Paul)	Braintree	Doddington	Brentwood
Belchamp St Paul (grouped with Belchamp Otten)	Braintree	Earls Colne	Braintree
Belchamp Walter	Braintree	East Donyland	Colchester
Berden	Uttlesford	East Hanningfield	Chelmsford
Birch	Colchester	East Mersea	Colchester
Birchanger	Uttlesford	Eight Ash Green	Colchester
Birdbrook	Braintree	Elmdon & Wendon Lofts	Uttlesford
Black Notley	Braintree	Elmstead	Tendring
Blackmore	Brentwood	Elsenham	Uttlesford
Bobbingworth (grouped with Moreton and the Lavers)	Epping Forest	Epping Town	Epping Forest
Boreham	Chelmsford	Epping Upland	Epping Forest
Borley	Braintree	Fairstead (grouped with Terling)	Braintree
Boxted	Colchester	Farnham	Uttlesford
Bradfield	Tendring	Faulkbourne (grouped with White Notley)	Braintree
Bradwell	Braintree	Feering	Braintree
Bradwell-on-Sea	Maldon	Felsted	Uttlesford
Brightlingsea Town	Tendring	Finchingfield	Braintree
Broomfield	Chelmsford	Fingringhoe	Colchester
Broxted	Uttlesford	Fordham	Colchester
Buckhurst Hill	Epping Forest	Foulness	Rochford
Bulmer	Braintree	Foxearth (grouped with Liston)	Braintree
Bures Hamlet	Braintree	Frating	Tendring
Burnham-on-Crouch Town	Maldon	Frinton & Walton Town	Tendring

Parish	District	Parish	District
Fyfield	Epping Forest	Hempstead	Uttlesford
Galleywood	Chelmsford	Henham	Uttlesford
Gestingthorpe	Braintree	Heybridge	Maldon
Goldhanger	Maldon	High Easter	Uttlesford
Good Easter	Chelmsford	High Laver	Epping Forest
Gosfield	Braintree	(grouped with Little Laver, Magdalen Laver, Moreton and Bobbingworth)	
Great & Little Leighs	Chelmsford	High Ongar	Epping Forest
Great Baddow	Chelmsford	High Roding	Uttlesford
Great Bardfield	Braintree	Highwood	Chelmsford
Great Bentley	Tendring	Hockley	Rochford
Great Braxted	Maldon	Hullbridge	Rochford
Great Bromley	Tendring	Ingatestone and Fryerning	Brentwood Tues, Thurs & Sat a.m.
Great Canfield	Uttlesford	Kelvedon	Braintree
Great Chesterford	Uttlesford	Kelvedon Hatch	Brentwood
Great Dunmow	Uttlesford	Lamarsh	Braintree
Great Easton	Uttlesford	(grouped with Alphamstone)	
Great Hallingbury	Uttlesford	Lambourne	Epping Forest
Great Henny	Braintree	Langenhoe	Colchester
(grouped with Little Henny, Middleton and Twinstead)		(grouped with Abberton)	
Great Horkesley	Colchester	Langford	Maldon
Great Maplestead	Braintree	(grouped with Ulting)	
Great Oakley	Tendring	Langham	Colchester
Great Saling	Braintree	Langley	Uttlesford
Great Sampford	Uttlesford	Latchingdon	Maldon
(grouped with Little Sampford)		Lawford	Tendring
Great Tey	Colchester	Layer Breton	Colchester
Great Totham	Maldon	Layer Marney	Colchester
Great Wakering	Rochford	Layer-de-la-Haye	Colchester
Great Waltham	Chelmsford	Leigh-on-Sea	Southend
Great Yeldham	Braintree	Leaden Roding	Uttlesford
Great and Little Wigborough	Colchester	Lindsell	Uttlesford
(grouped with Peldon, Salcott and Virley)		Liston	Braintree
Winstred Hundred Parish Council		(grouped with Foxearth)	
Greenstead Green and Halstead Rural	Braintree	Little Baddow	Chelmsford
Hadstock	Uttlesford	Little Bardfield	Uttlesford
Halstead Town	Braintree	Little Bentley	Tendring
Harwich Town	Tendring	Little Braxted	Maldon
Hatfield Broad Oak	Uttlesford	Little Bromley	Tendring
Hatfield Heath	Uttlesford	Little Canfield	Uttlesford
Hatfield Peverel	Braintree	Little Chesterford	Uttlesford
Hawkwell	Rochford	Little Clacton	Tendring
Hazeleigh	Maldon	Little Dunmow	Uttlesford
(grouped with Woodham Mortimer)		Little Easton	Uttlesford
Helions Bumpstead	Braintree	Little Hallingbury	Uttlesford
		Little Henny	Braintree
		(grouped with Great Henny, Middleton and Twinstead)	

Parish	District	Parish	District
Little Horkesley	Colchester	Peldon	Colchester
Little Laver (grouped with Moreton, Bobbingworth and the Lavers)	Epping Forest	(grouped with Great & Little Wigborough, Salcott and Virley) — Windstred Hundred Parish Council	
Little Maplestead	Braintree	Pentlow	Braintree
Little Oakley	Tendring	Pleshey	Chelmsford
Little Sampford (grouped with Great Sampford)	Uttlesford	Purleigh	Maldon
Little Totham	Maldon	Quendon & Rickling	Uttlesford
Little Waltham	Chelmsford	Radwinter	Uttlesford
Little Yeldham (grouped with Ovington and Tilbury juxta Clare)	Braintree	Ramsey and Parkeston	Tendring
Littlebury	Uttlesford	Rawreth	Rochford
Loughton	Epping Forest	Reyleigh	Rochford
Magdalen Laver (grouped with Moreton, Bobbingworth and the Lavers)	Epping Forest	Rayne	Braintree
Maldon Town	Maldon	Rettendon	Chelmsford
Manningtree	Tendring	Ridgewell	Braintree
Manuden	Uttlesford	Rivenhall	Braintree
Margaret Roding	Uttlesford	Rochford	Rochford
Margaretting	Chelmsford	Roxwell	Chelmsford
Marks Tey	Colchester	Roydon	Epping Forest
Mashbury	Chelmsford	Runwell	Chelmsford
Matching	Epping Forest	Saffron Walden Town	Uttlesford
Mayland	Maldon	Salcott	Colchester
Messing-cum-Inworth	Colchester	(grouped with Peldon, Great and Little Wighborough, Virley and Winstred Hundred Parish Council)	
Middleton (grouped with the Henny and Twinstead)	Braintree	The Sampfords	Uttlesford
Mistley	Tendring	Sandon	Chelmsford
Moreton (grouped with Bobbingworth and the Lavers)	Epping Forest	Shalford	Braintree
Mount Bures	Colchester	Sheering	Epping Forest
Mountnessing	Brentwood	Sible Hedingham	Braintree
Mundon	Maldon	Silver End	Braintree
Navestock	Brentwood	South Hanningfield	Chelmsford
Nazeing	Epping Forest	South Woodham	Chelmsford
Newport	Uttlesford	Ferrers Town	
North Fambridge	Maldon	Southminster	Maldon
North Weald Bassett	Epping Forest	Springfield	Chelmsford
Ongar	Epping Forest	St Lawrence	Maldon
Ovington (grouped with Little Yeldham and Tilbury juxta Clare)	Braintree	St Osyth	Tendring
Paglesham	Rochford	Stambourne	Braintree
Panfield	Braintree	Stambridge	Rochford
Pebmarsh	Braintree	Stanford Rivers	Epping Forest
		Stansted	Uttlesford
		Mountfitchet	
		Stanway	Colchester
		Stapleford Abbots	Epping Forest
		Stapleford Tawney	Epping Forest
		Stebbing	Uttlesford

Parish	District	Parish	District
Steeple	Maldon	(grouped with Peldon, Great and Little Wigborough and Salcott) — Winstred Hundred Parish Council	
Steeple Bumpstead	Braintree	Wakes Colne	Colchester
Stisted	Braintree	Waltham Abbey Town	Epping Forest
Stock	Chelmsford	Weeley	Tendring
Stondon Massey	Brentwood	Wendens Ambo	Uttlesford
Stow Maries	Maldon	Wendon Lofts	Uttlesford
Strethall	Uttlesford	West Bergholt	Colchester
Sturmer	Braintree	West Hanningfield	Chelmsford
Sutton	Rochford	West Mersea Town	Colchester
Takeley	Uttlesford	Wethersfield	Braintree
Tendring	Tendring	White Colne	Braintree
Terling (grouped with Fairstead)	Braintree	White Notley (grouped with Faulkbourne)	Braintree
Thaxted	Uttlesford	White Roothing	Uttlesford
Theydon Bois	Epping Forest	Wicken Bonhunt	Uttlesford
Theydon Garnon	Epping Forest	Wickham Bishops	Maldon
Theydon Mount	Epping Forest	Wickham St Paul	Braintree
Thorpe-le-Soken	Tendring	Widdington	Uttlesford
Thorrington	Tendring	Willingale	Epping Forest
Tilbury juxta Clare (grouped with Little Yeldham and Ovington)	Braintree	Wimbish	Uttlesford
Tillingham	Maldon	Winstred Hundred (consists of Great & Little Wigborough, Peldon, Salcott and Virley)	Colchester
Tilty	Uttlesford	Witham Town	Braintree
Tiptree	Colchester	Wivenhoe Town	Colchester
Tollesbury	Maldon	Wix	Tendring
Tolleshunt D'Arcy	Maldon	Woodham Ferrers and Bicknacre	Chelmsford
Tolleshunt Knights	Maldon	Woodham Mortimer (grouped with Hazeleigh)	Maldon
Tolleshunt Major	Maldon	Woodham Walter	Maldon
Toppesfield	Braintree	Wormingford	Colchester
Twinstead (grouped with the Henny's and Middleton)	Braintree	Wrabness	Tendring
Ugley	Uttlesford	Writtle	Chelmsford
Ulting (grouped Langford)	Maldon		
Virley	Colchester		

(注) 1. grouped parishes は、いくつかのパリッシュが一つのグループとなり、パリッシュ・カウンシルをもつものである。

2. Essex County Council 「Clerks to Essex Parish Councils」より作成。

第2章 カウンシルとスタッフ

1 カウンティ・カウンシルの構造

エセックス・カウンティ・カウンシル (Essex County Council) は、100年前の発足当初、地方の人々が自らの手で地方サービスを行うという理念に基づいて創設された。選出された議員は、将来の行動を議論し決定するためにカウンシルを形成した。そして、カウンシルの意志を実行するために、役人を雇用したのである⁽¹⁾。

エセックス・カウンティ・カウンシルは、現在98名の議員 (Councillor) からなり、4年毎に選出される。議員は、選出された地域内での地域住民の利益を代表し、全体としてエセックス・カウンティの住民の利益のために総合的に働く。

カウンシルの議員は、2～3の委員会、小委員会のメンバーとして活動する。委員会・小委員会は、行政サービスの提供や投資の方法に関する審議決定に責任を負う。イギリスのカウンシルは、政策の審議決定を委員会 (Committee) に委任する方式をとっており、政策決定の実質は、委員会に委ねられている。

カウンシルの本議会 (Full Council) は、年4～6回開催され、その前後に、各種の委員会が開催される。これらのすべての委員会は、原則として一般に公開されており、日程、資料等は、市民の要請に応じて提示される。

行政サービスの提供は、Chief Executive に指揮されるカウンシルのスタッフ (Staff) により行われる。

カウンシルとスタッフとの関係は、理念としては、カウンシルが政策を審議決定し、スタッフが、決定された政策を行政サービスとして執行することになる。しかし、実態は、そう簡単ではなく、双方の線引きは難しい。議員とスタッフは、双方が協力しながらパワーを出し、調整していくのであり、その区分は明確ではない。

エセックス・カウンティでは、20～30年前からスタッフ組織が強化され、カウンシル (議会) からスタッフ (行政) へとパワーが移行しつつある。カウンシルでは、形式上、議員 (Councillor) が頂点にあるようなスタイルをとる。しかし、実態上は、権力は分散し、細分化している⁽²⁾。

政策決定には、議員が強いパワーをもつが、政策の実行には、スタッフ (行政) が強い力をもつという関係にある。重要な政策は、カウンシルの審議決定事項であり、細かいサービスの実行は、スタッフ (行政) が行うこととなる。

他方、政策形成における政策原案の立案は、その8～9割をスタッフ (行政) が行い、議員提案はごくわずかではない。政策立案の側面では、スタッフ (行政) が全面的に強力なパワーをもっているのである。

この関係は、団体の規模によっても相異している。エセックス・カウンティのような大規模な団体では、議員はパートタイムであり、スタッフは、フルタイム・プロフェッショナルである。日常的な執行は、フルタイムのエキスパートであるスタッフが行うこととなる。しかし、小規模団体では、現在でも、議員が強力なリーダーシップをとるところが多い。この場合、スタッフ（行政）が弱体であるためともいえる。

カウンシルとスタッフとの関係における全体的傾向としては、チーフ・イグゼクティブを中核とするスタッフ（行政）のパワーが強大化する傾向にある。

もう一つの要素は、中央政府からエセックス・カウンティへのインパクトが強化されつつあるという側面である。中央集権化の進行といえるが、国が政策をリードしてエセックス・カウンティに影響を与えているといつてよい。中央政府からの補助金は、5～6年前の50%から、近年では、75～80%に達している。国は補助金を出して地方団体への指導や発言を強化する方向にあり、日本と同様の傾向にある。

2 議 員

エセックス・カウンシルの議員数は、初期の84名（63議員、21参事会員）から125名に増え、1965年のメトロポリタンエリアへの統合により減少した。1974年まで、議員の中には、知識と経験をもつ富める人の参事会（Aldermen）が選出されていた。しかし、74年の地方政府再編で廃止された⁽³⁾。

現在では、98名の議員は、次の選挙区から選出される（図2-1参照）。議員は、人口1万人前後の選挙区から、1名が直接選挙により選出され、14のバラ・ディストリクト・カウンシルの代表としてエセックス・カウンティの議員となる。

エセックス・カウンティにおける議員の構成は、表2-1の通りである。

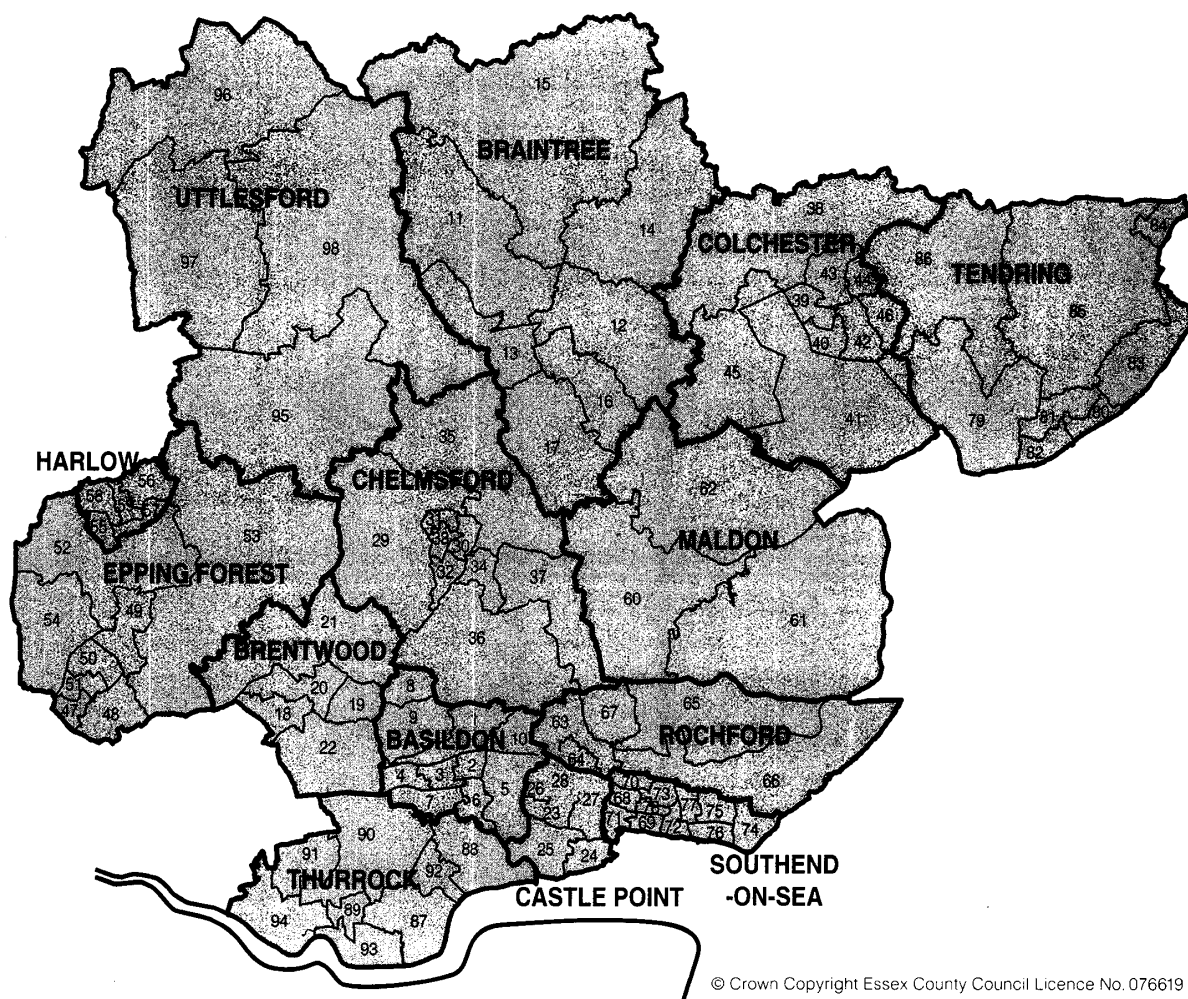
労働党（Labour）は35名と最も多く、第一党を構成している。次いで、自由民主党（Liberal Democrat）が32～31名となっている。第3位が保守党（Conservative）で30～31名である。これらの3党は、いずれも、わずかな差しかないので、カウンシルの政策は県民のニーズに応じて変動する状況にある。

95年、96年の2年間は、いずれも労働党が多く、多数党となっている。国レベルでは、96年5月の選挙で労働党が大勝利を収めており、エセックス地域は、政治的に全国的傾向とほぼ同様の動向にあると考えてよい。

注目したいのは、議員における女性議員の数である。95年に29名、96年に21名であり、その比率は25%余に達する。政界への女性の進出ということを考えると、日本と比べ、その数は極めて多い。女性の進出の多さは、女性の地位の向上などのさまざまな結果でもあろうが、文化水準の高さを示す一つのバロメーターといえよう。

議員（Councillor）は、ボランティアであり、素人政治であるといわれている。しか

図2-1 エセックス・カウンティの選挙区



(出典) 『This is Essex County Council』

し、仕事は多忙である。

議員の報酬は、給料なしで、勤務手当、交通費、その他の諸手当が、その都度支給される。その他の役職手当は、Chairman や Leader で年額7,000～8,000ポンド、Committeeの議長で3,000ポンドが支給され、一般の議員にはない。交通費は、1回30ポンドである。これらの手当は、議員の日常の交通費、切手代、電話代、ガソリン代、その他の雑費で終わってしまうほどの低額である。

エセックス・カウンティでは、100年前まで手当を含めた一切の支給のないボランティアであった。従って、当時の議員は金持しかできない特権階級の職業とされた。

BASILDON DISTRICT

- 1 Basildon Crouch
- 2 Basildon Fryerns
- 3 Basildon Gloucester Park
- 4 Basildon Laindon
- 5 Basildon Pitsea
- 6 Basildon Vange
- 7 Basildon Westley Heights
- 8 Billericay North
- 9 Billericay South
- 10 Wickford

BRAINTREE DISTRICT

- 11 Braintree East
- 12 Bocking
- 13 Braintree West
- 14 Halstead
- 15 Hedingham
- 16 Witham Northern
- 17 Witham Southern

BRENTWOOD BOROUGH

- 18 Brentwood Central
- 19 Brentwood Hutton
- 20 Brentwood North
- 21 Brentwood Rural
- 22 Brentwood South

CASTLE POINT BOROUGH

- 23 Benfleet
- 24 Canvey Island East
- 25 Canvey Island West
- 26 Great Tarpots
- 27 Hadleigh
- 28 Thundersley

CHELMSFORD BOROUGH

- 29 Broomfield & Writtle
- 30 Chelmsford East
- 31 Chelmsford North
- 32 Chelmsford South
- 33 Chelmsford West
- 34 Great Baddow
- 35 Springfield
- 36 Stock
- 37 Woodham Ferrers & Danbury

COLCHESTER BOROUGH

- 38 Constable
- 39 Drury
- 40 Maypole
- 41 Mersea & Stanway
- 42 Old Heath
- 43 Park
- 44 Parsons Heath
- 45 Tiptree
- 46 Wivenhoe St. Andrew

EPPING FOREST DISTRICT

- 47 Buckhurst Hill
- 48 Chigwell
- 49 Epping
- 50 Loughton St. John's
- 51 Loughton St. Mary's
- 52 North Weald and Nazeing
- 53 Ongar
- 54 Waltham Abbey

HARLOW DISTRICT

- 55 Great Parndon
- 56 Harlow Mark Hall
- 57 Harlow Common
- 58 Little Parndon & Town Centre
- 59 Netteswellbury

MALDON DISTRICT

- 60 Maldon
- 61 Southminster
- 62 Tollesbury

ROCHFORD DISTRICT

- 63 Rayleigh North
- 64 Rayleigh South
- 65 Rochford North
- 66 Rochford South
- 67 Rochford West

SOUTHEND-ON-SEA BOROUGH

- 68 Belfairs & Blenheim
- 69 Chalkwell
- 70 Eastwood
- 71 Leigh
- 72 Milton

- 73 Prittlewell
- 74 Shoebury
- 75 Southchurch
- 76 Thorpe
- 77 Victoria
- 78 Westborough

TENDRING DISTRICT

- 79 Brightlingsea
- 80 Clacton East
- 81 Clacton North
- 82 Clacton West
- 83 Frinton & Walton
- 84 Harwich
- 85 Tendring Rural East
- 86 Tendring Rural West

THURROCK BOROUGH

- 87 Chadwell
- 88 Corringham
- 89 Grays Thurrock
- 90 Orsett & Stifford
- 91 South Ockendon
- 92 Stanford-le-Hope
- 93 Tilbury
- 94 West Thurrock & Aveley

UTTLESFORD

- 95 Dunmow
- 96 Saffron Walden
- 97 Stansted
- 98 Thaxted

現在では手当が支給され、一部改善されつつあるとはいえ、しかし、手当で生活できるわけではない。現在でも、基本的にはボランティアであり、アマチュアであることに変わりはない。現在の議員は、リタイアした人、プロフェッショナルな人（弁護士、税理士など）、商人、自営業、主婦などの、「他からの収入があり、かつ、時間のとれる人」しかできない職業となっている。これでは、特定の人しかできないために、すべての階層の人々の意見を反映することができないのではないか、という疑念が生じている。

政府委員会では、こうした問題点を前提に、「議員を有給化して、プロとして専念できるように」⁽⁴⁾という方向のレポートを出している。今後、議員の有給化は、一段と進展し

ていくものといえる。

もう一つの問題は、議員の多忙性である。エセックス・カウンティでは、95年80回、96年108回の委員会が開催されている(表2-2参照)。議員は2～3の委員会に所属しているが、6週1回のペースで行われる委員会に出席し、さらに、その前後にある小委員会(Sub-Committee)、グループ(Group)、パネル(Panel)などに出席することとなる。どれも1回2時間余であるが、平均して2～3日に一回ぐらいのペースでミーティングに出席することになる。なお、これらのミーティングは、原則として昼間の時間帯であり、他に職業をもつ人の出席は難しい。こうした議員の多忙性は、地方議員の有給化問題が主張されるもう一つの理由でもある。

イギリスのカウンシルは、議員は市民の代表であるがために、ボランティアによる素人政治が当然であるという理念に基づく歴史的感覚と、高度な行政サービスを要求する現代の時代的要請とをいかに調和させていくか、これが制度の根本に横たわっているものといえる。

3 カウンシルの構成

3-1 カウンシルのしくみ

エセックス・カウンティ・カウンシルの構成は、図2-2に示すように、10の委員会からなっている。このうち、政策資源、教育、社会サービス、環境、ハイウェーの5委員会は、Committeeの委員会であり、その他の5委員会は、Boardの名称で呼ばれている。

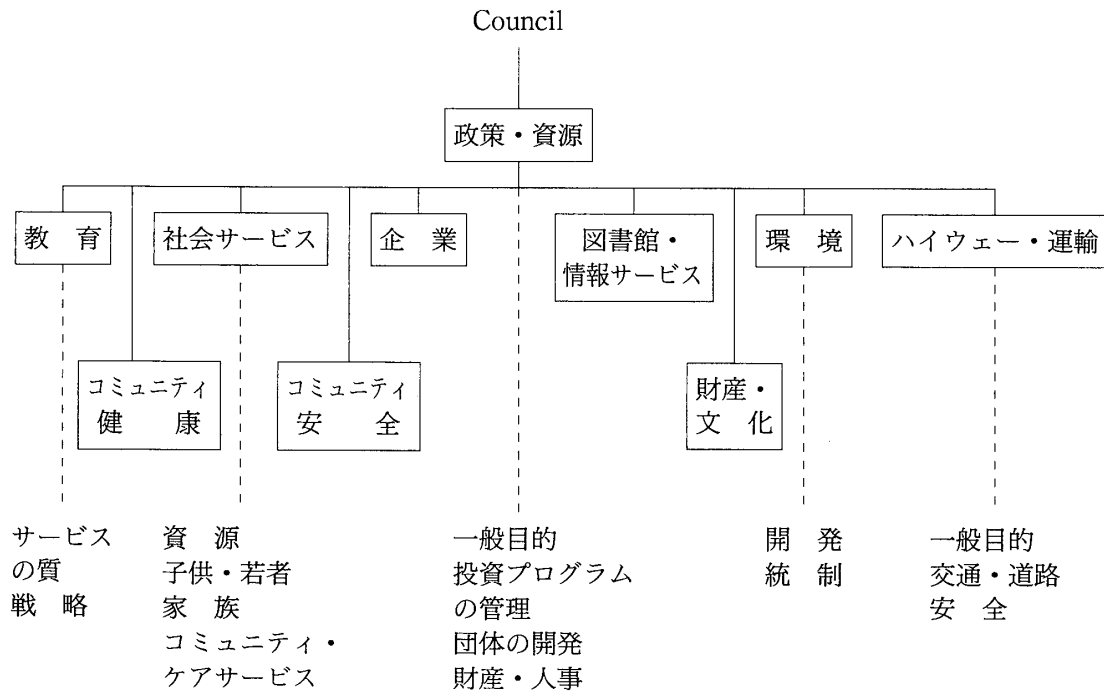
CommitteeとBoardでは、委員会としての機能的な違いはあまりない。しかし運営上では、Committeeは、法律に基づくサービスなどの範囲の決められているものに当てられ、Boardは、新規のもの、責任分担が広いものなど多様な性格をもち、任意的事務が多い。さらに、メンバーの数や開催回数からいってもCommitteeの方が多く、より重要な委員会としての役割を負っていることは確実である。

なお、エセックス・カウンティでは、95年から96年にかけてCommittee数を1つ削減させた。その理由は、サウスエンド(Southend-On-Sea)とザロック(Thurrock)の2団体がユニタリィ(Unitary)として独立するために財源が2割余減少することになり、それに対応したものである⁽⁵⁾。

この他に、小委員会、グループ、パネルなどのミーティングがある。小委員会、グループは、主に特定の課題について審議しとりまとめる。パネル(Panel)は、アドバイス・グループとの打ち合わせが中心で、政策に関する資料説明、関連する情報の提供などのアドバイスが行われる。各議員は、上の2～3の委員会に所属するが、その構成はカウンシルにおける各政党の議員数に比例して配分される。

なお、これらの委員会には、議員以外の他の組織からの専門家や代表者が参加するこ

図2-2 カウンシルの構成



出典：『This is Essex County Council 96/97』

ともできる。但し、これらの委員の票決権は与えられない。

カウンシルには、Full Council（全議員出席の総会）があり、全議員の代表として議長（Chairman）が互選される。

議長の任期はないが、議員の任期が4年なので最長4年が可能となる。現在のエセックス・カウンティでは、労働党と自由民主党とが協力する政権のために、2党での1年交替制による議長となっている。その名称はChairmanであるが、1935年に女性の議長が誕生した際、「Madam Chairman」と呼ばれ、それ以来、労働党では、「Chair」と呼んでいる。

議長は原則として多数政党から選出されるが、2党協力政権の場合、1年任期の交替制をとる事例が多い。一般に、議長は名誉職で、党内での年功、議員年数などにより選出される。役職は議事進行であるが、議長としての職権により、自ずとカウンシルでの政治力を保持することとなる。従って、議会内でのパワーは、そう強いわけではない。

委員会で重要な役割をもつのは、政策資源委員会（Policy & Resources Committee）である。その重要性は、2つの理由に由来する。1つは、審議内容の重要性で、投資プログラム、団体の開発、財政、人事などのカウンティの全般に関わる重要事項について審議決定する。2つは、各委員会の議長を構成メンバーとすることである。議長がメンバーであることは、当然、委員会間での連絡調整事項も議題とされ、同委員会の重要な

機能の一つとなる。

政策資源委員会の議長は、従って、多数党のリーダーが選出されるのが通例となる。このリーダーは、いわゆる「Leader of the Council」といわれ、カウンシル内で最も政治力をもつ人物である。このリーダーの政治力の強大性は、重要政策の大半がこの政策資源委員会で審議決定され、そのメンバーが各委員会の議長であり、それらを総括する議長であることからいって、必然的結果といえる。従って、リーダーは、カウンシル内で最も強大な政治的影響力をもつ人物となる。

エセックス・カウンティでは、多数党である労働党のリーダーが「Leader of the Council」である。なお、この他に、自由民主党および保守党にも、それぞれ党のリーダーがいる。こうしたリーダーは、党の政策を実行する役割をもつ人物であり、多くは党内実力者か古参議員が該当する。各党間での交渉、話し合いは、リーダーの主なる仕事となる。

その他の各委員会には、それぞれ議長が選出される。これらの議長は、分担する政策の審議決定に有力なリーダーシップをもっており、その範囲では、実行力ある議員の一人でもある。とくに、少数与党なり、他党との差の少ない多数党の場合、各委員会の議長の力は、相対的にそのパワーが強化されることとなる。

こうしたカウンシル内でのシステムを考えると、「リーダー」、「チーフ・イグゼクティブ」、「議長」の3人の有力な役職者が存在することとなる。

リーダーは、議会運営における政治的側面での有力者であり、必要に応じて行政側の「チーフ・イグゼクティブ」からの協力を要請することも可能な立場にある。リーダーは、議会内で最も有力なパワーを保有しているものと考えられる。

チーフ・イグゼクティブは、行政スタッフを総合的に常握する立場にあるが、あくまで行政側を中心とするものである。カウンシルでの政策決定に関連したプロセスについては、リーダーの職務範囲であり、これに優るものはない。但し、チーフ・イグゼクティブは、フルタイムであり、経験豊かで、かつ、多くのスタッフを常握しているために、事例によってはチーフ・イグゼクティブがリーダーより総合力を保有することもあり得る。チーフ・イグゼクティブを中核とする行政スタッフのパワーは、こうした実績を積み重ね、組織的強化を図ってきたものといえる。

議長については、名誉職として位置づけられ、議会での議事進行を中心とする役務を与えられている。但し、全議員からの互選であり、議長としての職権から考えると、議会運営を中心としたインパクトを保有しているといえる。

3-2 委員会の開催

委員会の開催は、表2-2のような状況にある。95年80回、96年108回が開催され、午前10時半または午後2時頃からの開催で、開催時間は2～3時間余となっている。96年の

場合、Full Council は6回で、これをベースに、5 Committee が10~14回余、その他の5つの Board 委員会が各々4回の開催となっている。ここで注目すべきは、政策資源委員会が31回と、突出して多い開催となっていることである。その重要性が推察される。

なお、委員会の開催が10時半や2時という時間帯に行われているのは、コルチェスターでの夕方6時からの開催と比較すると、その相違性が明らかとなる。コルチェスターの場合、サラリーマンなど他に職をもつ議員の参加を前提に、勤務時間外の夕方の開催となっているものであろうが、エセックス・カウンティの場合、そうした配慮はなされていない模様である。

委員会での審議は、議員が中心となる。オフィサーは、政策の提案説明をするが、その答弁は原則として議長が行う。但し、議長の要請でオフィサーが答弁することもある。委員会では、オフィサーには、原則として答弁も発言権も与えられていない。

委員会の構成については、95年から96年にかけて、一部の改革が行われた。

95年の場合、7委員会(Committee)と12小委員会(Sub-Committee)の体制であった。これに対し、96年には5委員会(Committee)と5委員会(Board)の構成へと改革された。委員会レベルでは、火災・公共保護委員会の削減があり、図書館等委員会(Committee)を図書館・情報 Board へと改称した。さらに、12小委員会を統廃合して4 Board へと集約したものである。

こうした縮小再編成の最大の理由は、2つのディストリクトのユニタリィへの移行であり、さらには、火災関係団体の設立の動きである。これらは、エセックス・カウンティをめぐるカウンティ廃止という政府の政策を背景とした動向であり、これに対するカウンティ・カウンスルとしての組織的な対応でもある。

4 スタッフの構成

4-1 スタッフのしくみ

スタッフ組織の目的は、行政サービスの供給にある。カウンスルで審議決定された政策は、ディレクター(Director)などの Chief Officer への事務委任(Delegation)という形で、カウンスルからオフィサーへと委任される。カウンスルによる事務執行の委任(Delegation to Chief Officers)は、各部門単位に文書で事務内容を明記して行われる⁽⁶⁾。

ちなみに、こうした Officer を挙げると、表2-3の通りである。

12の Officer は、12の各担当分野の長であり、部長または相当職といえる。このうち、部長(Director)は4名で、その他は Officer ほかの肩書きとなっている。行政サービスの直接的な供給は、こうした Officer の指揮の下に行われる。Chief Executive は、これらの Officer の総括者として位置づけられており、より強力な権能を与えられている。

エセックス・カウンティのスタッフ部門では、96年9月の機構改革により、次のよう

な組織編成を実施した。その目的は、98年から実施されるサウスエンド、ザロックによる新ユニタリイの創設やカウンシル予算の20%削減に対する組織的な対応策であった。

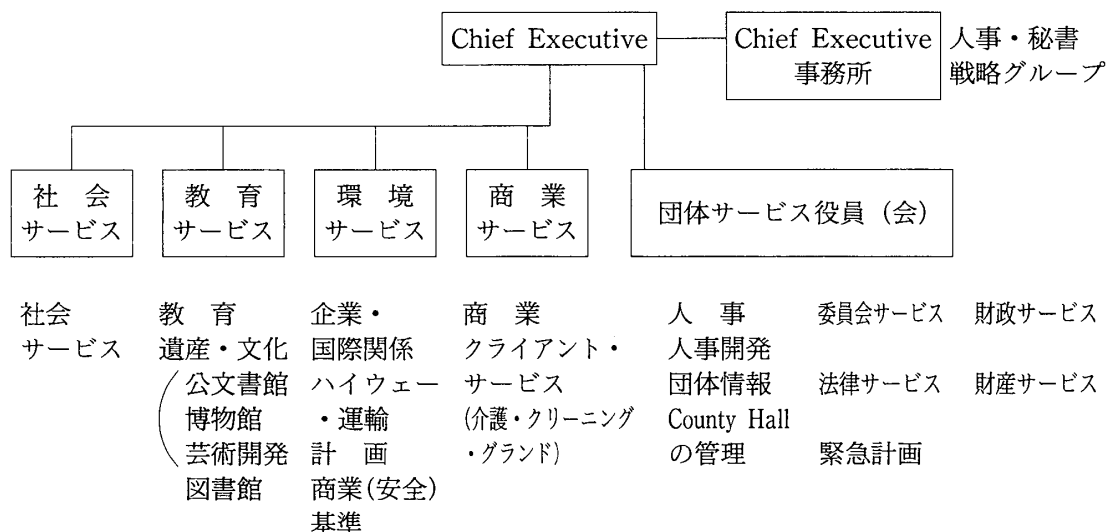
この組織改革案には、次のような特色が見い出される⁽⁷⁾。一つは、Chief Executiveの指揮の下に、各 Chief Officer を統括する体制を確立した。二つは、サービス部門は、社会、教育、環境、商業の4つの分野に統合して行う。三つは、人事、財政、カウンシルの委員会へのサービスなどの管理的業務については、団体サービス部門として集約し、Chief Executive の指揮の下におく。四つは、各グループは、Chief Officer が直接的に指揮する。

こうした組織は、全体的にコンパクトにまとめ縮小方向にあるが、戦略的、効率的な組織編成でもあるといえる。

図2-3は、Chief Executive を中心としたスタッフ構成図である。チーフ・イグゼクティブ事務室は、人事、秘書、戦略プロジェクトなどを担当しながら直接的にチーフ・イグゼクティブを補佐する組織である。

行政サービスは、社会、教育、環境、商業の4分野に集約した部門編成によりサービスを提供する。社会サービスは、高齢者、障害者、母子などの福祉サービスを中心に担当する部門である。教育サービスは、教育一般、遺産・文化、博物館・公文書館、芸術文化、図書館などのサービスを分担する。環境サービスは、企業・国際環境、ハイウェー・運輸、計画一般などのサービスを分担する。商業サービスは、商業一般、その他のクライアントサービス（介護、清掃、グランド管理）を分担する。これらのサービスは、県民への直接的なサービス行政である。団体サービス部門は、人事、財政、法律、カウ

図2-3 スタッフの構成



出典：「New Essex:Outline Management Structure」

ンシルの委員会へのサービスなどの管理的業務の全体を集約化して統括する組織である。

これらのすべては、チーフ・イグゼクティブが統合することとなる。これは、チーフ・イグゼクティブを中心とする組織体制の確立を明確化したものである。

4-2 チーフ・イグゼクティブ

チーフ・イグゼクティブ (Chief Executive) は、スタッフの長としての体制を確立し、行政サービスの提供に全責任を負っている。

かつての制度では、チーフ・イグゼクティブは、クラーク (Clerk) と呼ばれ、カウンシル内で地方職員と独立した職制として、法律上の監視役が主たる職務であった。カウンシルが法律に則しているか否かを監視する役務であり、弁護士などの専門家が中心であった。しかし、20～30年前から、その性格は変化し、今日に至っている。その職務は、法律上の監視に加え、政治上、運営上の総合的なパワーとなり、カウンシルの運営、部門間の調整問題などを総合したものである。

現在のチーフ・イグゼクティブは、Clerk の職務を統合させたもので、公募制で、資料、面接などを経てカウンシルで任命された。スタッフの長として、①カウンシルでの法律に反することがあれば、これを中止させる権能、②カウンシルでのきわめてむずかしい問題、高額な問題について、アドバイスして未然に防止する権能、が与えられている。加えて近年では、チーフ・オフィサーの統括者としてのシステムを確立し、行政サービスの全権的権能を保有しつつあり、カウンシルの中で強大なパワーを確立している。

4-3 職員数

エセックス・カウンティ・カウンシルのスタッフとしての職員体制をみておこう。

スタッフは、原則として、全員公募により採用される。担当の事務内容、給料、年齢などの条件により公募され、資料、面接等により選任され採用される。

スタッフは、事務内容に応じた採用であり、従って、人事異動はほとんどない。与えられた事務を専門的に行うのであり、プロフェッショナルが前提となる。秘書、庶務などの一般的事務の異動はあっても、その他は、ほぼないと考えられる。

スタッフの中には、フルタイムとパートタイムがおり、6割余がパートタイム職員である。さらに、事務系の非肉体労働と肉体労働の区分があり、7割余が非肉体労働系職員である。

カウンティ・カウンシルの職員数は、表2-4の通りである。

全職員39,202名のうち、非肉体労働系職員が67.4%である。フルタイム職員は43.2%であり、パートタイム職員56.8%である。43%のフルタイム職員に対して、57%弱のパートタイム職員がいるのであり、フルタイム職員を中心とする日本の地方団体と比べ、職員環境の大いなる相違といえよう。

なお、フルタイム職員では、圧倒的に非肉体労働系の事務職のいわゆる“ホワイトカラー層”が多い。他方、パートタイム職員は非肉体労働と肉体労働（ブルーカラー）と同じ比率で多いことがわかる。

教育関係職員は、全職員の56.5%であり、その比率は、日本に比べてきわめて高い。カウンティ行政における教育行政の比重の大きさが示されている。図書館の1,010名を加えると6割弱に達するのであり、そのウェートは非常に高い。

秘書部門が166名と多いのは、日本と比べて極めて多く、秘書を重視する業務スタイルの特色といえよう。

表2-1 議員 (政党別・性別)

政 党	95/6	96/7
Labour	35(12)	35(8)
Liberal Democrats	32(6)	31(6)
Conservative	30(11)	31(7)
Essex Independent	1(0)	1(0)
合 計	98(29)	98(21)

(注) 1. () 内は女性議員数

2. 『This is Essex County Council』95/6, 96/7 より作成。

表2-2 Meeting の開催

委 員 会	95/96年	96/97年
Full Council	4	6
政 策 資 源 委 員 会	17	31
教 育 委 員 会	10	10
社 会 サ ー ビ ス 委 員 会	14	14
環 境 委 員 会	19	16+1*
ハイウェー・運輸委員会	9	10+1*
火災・公共保護委員会	3	
図書館・博物館委員会	3	
コミュニティ健康委員会		4
コミュニティ安全委員会		4
図書館情報サービス委員会		4
遺 産 ・ 文 化 委 員 会		4
企 業 委 員 会		4
そ の 他	1	
合 計	80回	108回

(注) 1. *環境とハイウェーの合同委員会

2. 『This is Essex County Council』95/96, 96/97より作成。

表2-3 County Officers

Chief Executive	首席行政官
County Secretary	秘書
County Surveyor	調査官
County Librarian	図書館担当官
Director of Social Service	社会サービス部長
Director of Commercial Service	商業サービス部長
County Planner	計画担当官
County Treasurer	収入役・財政
Director of Education	教育部長
Chief Fire Officer	主席消防担当官
Personal Officer	人事担当官
County Trading Standards Officer	商業(安全)基準担当官
Director of Property Service	財産部長

表2-4 エセックス・カウンティ・カウンシルの部門別職員数

部 門	非 肉 体 労 働		肉 体 労 働		合 計
	フルタイム	パートタイム	フルタイム	パートタイム	
教 育					
教 師	6,665	3,578	0	0	10,243
非教育スタッフ	1,682	5,719	356	4,150	11,907
教 育 計	8,347	9,297	356	4,150	22,150
社会サービス	3,534	1,209	1,025	3,373	9,141
図書館	449	542	11	8	1,010
出納官	344	52	0	0	396
商業基準	90	6	0	1	97
ハイウェー	220	29	145	268	662
商業サービス	212	19	111	2	344
DSO	58	18	147	3,044	3,267
商業サービス計	270	37	258	3,046	3,611
財産サービス	147	11	26	11	195
計 画	256	60	26	5	347
カウンティ人事	47	24	0	0	71
支援サービス	45	12	0	0	57
記録サービス	53	5	0	8	66
レントサービス	18	0	0	0	18
カウンティ秘書	125	40	0	1	166
チーフ・イグゼキュティブ事務室	86	13	1	1	101
消防レスキュー					
制服スタッフ	942	0	0	0	942
非制服スタッフ	81	24	43	24	172
消防レスキュー計	1,023	24	43	24	1,114
合 計	15,054	11,361	1,891	10,896	39,202
保留消防士	133	330	0	0	463
検死官	2	0	0	0	2

(注) 1. 1996年12月現在、Essex County Council 調べ。

2. パートタイム・スタッフは、1 週間30時間以下の職員。フルタイムの保留消防士は、1 日 24時間稼働。

3. サンドイッチ・コースの学生は除外。

第3章 行政サービス

1 カウンティ・カウンシル・サービスの A to Z

これは、エセックス・カウンティ・カウンシル (Essex County Council) の行政サービスについて、AからZまでの仕事の内容をリスト化したものである。A to Zのリスト一覧には、それぞれの事務内容について電話番号が書かれ、市民はいつでも、直接に担当者と話し合うことができる仕組みである。

この A to Z は、次のことがねらいとされる⁽¹⁾。

- ① 住民に事務内容を公表し、住民の信用を得る。
- ② 住民は、担当者、課長、部長、議員などと電話で直接的に話すことができ、自分の疑問点を確認することができる。

これは、エセックス・カウンシルが市民の苦情を直接に電話で受けるためのものであり、市民とカウンシルとの直接的なパイプとなっている。

以下、「サービスの A to Z」を『This is Essex County Council』から訳出してみた。

Essex County Council の A to Z

【A】	職業と商業との協力
活動センター(電話番号・以下略)	国勢調査の情報
(アウトドア/室内)	チーフ・イグゼクティブ事務所
採用(See 社会サービス地方事務所)	子供のサービス(See 社会サービス地方事務所)
成人教育	Essex に関する市民憲章
アドバイス・センター	市民アメニティ所
Basildon	商業のアドバイス(See Essex 商業センター)
Witham	コミュニティ・ケア(See 社会サービス地方事務所)
動物の健康・福祉(See 商業基準)	コミュニティ教育
考古学	旅行計画の許可(ディストリクト・カウンシルとの連絡)
公文書(館)	会議の場所
芸術開発	保全と歴史的建物
奨学金(See 補助金)	消費者のアドバイスと保護
【B】	団体のコミュニケーション
Basildon アドバイス・センター	議員—Essex County 議員のメンバーリスト
誕生—登記係(See 登記所)	カウンシル税
びんの貯蔵所	カントリー公園
点字サービス(南部図書館)	カウンティ・ホール
橋の維持管理	カウンティの人事部門
建物の維持管理(County の所有物)	カウンティの秘書部門
商業の情報(経済開発団体)	自転車のトラック
【C】	
Chelmsford 図書館	

【D】

デー・ケア・センター
 死亡—登記係(See 登記事務所)
 開発統制—計画部門
 ハイウェー部門
 障害をもつ人々へのサービス(See 社会サービス地方事務所)
 演劇の収集—図書館
 ごみ捨て場—ごみ条例(See 商業基準)

【E】

経済的開発
 工業や技術の振興センター
 教育部門—Chelmsford
 教育部門—地域事務所：
 中央 Essex
 北東 Essex
 北西 Essex
 南東 Essex
 南西 Essex
 西部 Essex
 老人へのサービス(See 社会サービス地方事務所)
 老人ホーム
 緊急対策
 緊急サービス—火災、警察、救急車
 企業センター(See 若者企業センター)
 環境問題
 計画
 規制
 Essex ビジネス・センター
 Essex 商業サービス部門
 Essex 公文書保存所
 Essex 音楽保存所
 学校サービス
 Essex 観光
 Essex 若者のオーケストラ
 ヨーロッパ単一体
 図書館の展示
 爆発物—規制(See 商業基準)
 輸出開発

【F】

家族と子供のケア(See 社会サービス地方事務所)
 火災、緊急サービス：
 Essex 本部
 分割本部
 東部 Colchester
 Southend
 西部 Harlow

火災予防サービス：

Braintree
 Colchester
 Harlow
 Southend
 Thurrock
 コミュニティ教育団体
 洪水(道路の)(See ハイウェー・交通地域事務所)
 ギャラリー
 食料—規制(See 商業基準)
 Footpath と Bridleway：
 計画
 記録
 維持管理
 山林・木・森林
 養子・里子(See 社会サービス地方事務所)

【G】

補助金
 継続教育
 無条件の場合
 義務制の場合
 草地のカット(道路のふち、低木)
 道路の砂(See ハイウェー・交通地域事務所)
 ジプシーの連絡

【H】

ヘルプライン(一般問い合わせ)
 相続財産と保存
 ハイウェー・交通部門
 本部—Chelmsford
 ヘルプライン
 物質テスト実験室
 訓練センター
 ごみの管理
 ハイウェーの管理者：
 Uttlesford 地区の西部地域
 Great Dunmow
 Braintree・Tendring の北東地域
 Maldon・Rochford の南東地域
 その他地域の代理事務所
 歴史的建物
 歴史的調査
 ホームケア(ホームヘルプ)(See 社会サービス地方事務所)
 自閉の人への図書館サービス
 家庭用ごみ捨て場
 住宅(District Council の責任)

【I】

産業のアドバイス
 情報(Essex County Council)

【J】

ジャズ保存所

【K】

Kurzweil マシン(個人リーダー)

【L】

障害(者)を学ぶ一人々への支援(See 社会サービス地方事務所)

図書館—County 本部

Chelmsford

図書館—グループ本部:

東部グループ

南部グループ

西部グループ

建物のリスト

地方の歴史

【M】

結婚—登録(See 登記事務所)

家庭給食サービス(See 社会サービス地方事務所)

精神の健康(See 社会サービス地方事務所)

ミニコンの利用

動く図書館(図書館のグループ本部)

自動車道の維持管理

博物館

【N】

看護婦とプレイグループ(See 社会サービス地方事務所)

【O】

老人のケア(See 社会サービス地方事務所)

ラーニングセンターの開始

Chelmsford

Colchester

Southend-on-Sea

【P】

パブリッシュ・タウン・カウンシルのリスト

乗客交通の調整

教育

道路修理(See ハイウェイ・交通)

人事部門(Essex County Council)

石油—規制(See 商業基準)

肉体的・知覚的障害者への支援(See 社会サービス地方事務所)

絵のローラー図書館

計画部門:

カントリー・サイド

鉱物(採石場)

構造計画

毒薬—規制(See 商業基準)

警察—Essex 本部

汚染(See 漏液・漏口)

人口・国勢調査

報道事務所(Essex County Council)

保護サービス

財産サービス部門(ヘルプライン)

【Q】

採石場(See 計画)

【R】

リサイクルリング(See 市民アメニティ所)

ゴミの収集(ディストリクト・カウンシルの責任)

登記所:

Basildon ディストリクト

Braintree ディストリクト

Brentwood ディストリクト

Chelmsford ディストリクト

Colchester ディストリクト

Epping Forest ディストリクト

Harlow ディストリクト

Maldon ディストリクト

Southend on Sea ディストリクト

Thurrock ディストリクト

Uttlesford ディストリクト

登記問題の専門担当官

賃貸料担当官サービス

老人に対する住居ケア・ホーム(See 社会サービス地方事務所)

道路の権利(See Footpath)

道路の安全性

道路問題(See ハイウェイ・交通)

道路仕事(See ハイウェイ・交通)

ごみの処分(See 市民アメニティ所)

【S】

安全性(道路)

カウンティの建物(See 建物管理)

商品—おもちゃ等(See 商業基準)

スポーツ・グラウンド

スクールバス・パス

特別の需要

学校(See 地域教育事務所)

スクール・交差点パトロール(See 警察)

学校図書館サービス

雪の清掃(See ハイウェイ地方事務所)

社会サービス本部

Chelmsford

社会サービス地方事務所:

中部 Essex グループ

Braintree

Chelmsford

Maldon

北東部 Essex グループ	【T】
Clacton	ティップー埋めたて場の規制 (See 商業基準)
Cholchester	観光情報センター(カウンティ・ホール)
南東部 Essex グループ	商業図形(See 商業基準)
Castle point	商業開発
Rayleigh	商業基準部門 (Chelmsford 本部)
Southend on Sea	交通照明
南西部 Essex グループ	会計部門
Basildon	木々
Brentwood	【W】
Grays/Thurrock	歩道
西部 Essex グループ	ごみの処分
Dunmow	Essex を通じる道路
Harlow	結婚の登録(See 登記事務所)
Loughton/Chigwell/Epping	重量・大きさ(See 商業基準)
Saffron Walden	野生生物の保護(See 警察)
社会サービス・ヘルプライン	Witham アドバイス・センター
特別需要(教育) (See 地方教育事務所)	【Y】
特別学校(See 地方教育事務所)	若者企業センター
漏れ液・漏出ガス(有毒問題)	若者へのサービス
道路照明・幹線道路・自動車道路	【Z】
その他の道路	横断歩道・照明の維持(See 道路照明)

2 サービスの質のチェック

エセックス・カウンティ・カウンシルでは、自らの行政サービスの内容について、住民に知らせると同時に質のチェックを行うために、「Performance Quality Check」をまとめている。

これは毎年のカウンシルの仕事について、「何を行い、十分に行っているかをチェックする。そして、サービスを改善すること」⁽²⁾を目的に、住民にわかり易く PR しているものである。

なお、この「チェック」システムについては、その導入が新しいためか、問題がないわけではない。チェックしたと思われる内容は、前の数項目だけで、その他の項目は、「実態のデータを数量的にとりまとめたもの」でしかない。もちろん、データの少ないイギリスでは、こうした数量的なデータも、市民にとって貴重な情報源の一つであることは確実である。

以下、「Performance Quality Check」の主なところを要約してみた。その内容は、次の通りである（一部省略）。

- (1) サービス一般
- (2) 消費者保護
- (3) 公共図書館サービス

- (4) 教育
- (5) ごみ処理
- (6) 公園、オープンスペース
- (7) 社会サービス
- (8) 火災サービス
- (9) 道路、舗装、照明

サービスの質のチェック (95/6)

公衆への対応	
○電話への回答	
電話回答の目標	15秒
目標に対して十分であったか	15秒回答が86%
○手紙への回答	
手紙による回答の目標	14カレンダー日
目標に対してどうか	61~99%
○オンブズマンによる苦情の把握	
オンブズマンにより取扱われた苦情数	63件
○苦情の内容	
オンブズマンは、「十分な調査なしに苦情を設定した」ことに賛成した（好意的）	5件
オンブズマンは、「カウンティは、人に不平をいって不法な結果となることはなかったが、悪いことをした」と決定した	0件
オンブズマンは、「カウンティが悪いことをし、人に不平をいって不法な結果をもたらした」と決定した	1件
平等の機会	
○コミュニティのすべての分野にフェアにサービスを提供することについて、公表した政策をもっているか？	✓
○政策を確実に実行するには、どうしたらよいか？	モニター
○人種平等委員会、平等機会委員会の雇用の実行規則について、我々は従っているか？	Yes、モニターなし
エセックス・カウンティ・カウンシルについて	
○苦情を取扱う手続を与え、市民に利用できるような、最近の政策をもっているか？	✓
○その政策は、苦情をどうするかについて言うことができるか？	✓
○誰が苦情を受け、調査することに責任をもつか、誰が苦情を取扱い調整する義務を負っているかについて、その政策は言っているか？	✓
○その政策は、苦情の取扱いに当り、時間制限や目標を与えているか？	✓
○制限や目標に応じない場合、苦情をもつ人々が、遅れの理由について、又は、新しい目標について言うことを、その政策は説明しているか？	✓
○手紙で不平を言う人は、苦情について行われたことを書いた説明を受けとらねばならないことを、その政策は説明しているか？	✓
○不平をもつ人が不満の場合、さらに苦情を受ける手続をもっているか？	✓

○どのように問題を正しく行いたいかにについて、書いた政策をもっているか？	✓
○苦情となった原因について、それが再び起こらないようにすることを調べるシステムがあるか？	✓
○苦情についてのレポートを刊行しているか？	✓

3 カウンティ・カウンシルの行政サービス

エセックス・カウンティ・カウンシルの行政内容は大きな変革期にあるが、ここでは、次の内容をまとめてみた。

- 3-1 教育 (Education)
- 3-2 社会サービス (Social Services)
- 3-3 図書館 (Library)
- 3-4 ハイウェイと運輸 (Highways and Transportation)
- 3-5 環境 (Environment)
- 3-6 ごみ問題 (Waste)
- 3-7 経済 (Economy)
- 3-8 消防と緊急対策 (Fire and Rescue)
- 3-9 警察 (Police)

この他に、インフォメーション・サービス (Information Services)、文化問題 (Culture)、博物館 (Museums)、国際化 (International)、観光 (Tourism)、スポーツ (Sports)、芸術・レジャー (Arts・Leisure) などの行政を担当している。

なお、警察は、95年4月から別の団体へと独立したが、ここでは、これまでの関連性から加えてみた。

3-1 教 育

教育と社会サービスは、エセックス・カウンティの主要な行政責任の領域である。

教育の目的は幅広くあるが、その戦略は、エセックスにおけるすべての学習者——老いも若きも——に対する教育の質の向上、教育に対する資源の発展、学校建物の質の改善などにある。エセックスの教育サービスは、豊富で多様なカリキュラムをもち、すべての世代の人々へと提供している。

質の向上や内容の多様性は、現代の教育サービスの中で重要なポイントである。エセックスには約600の小学校 (Primary School)、100を超える中学校 (Secondary School)、約40の特殊学校 (Special School) がある。中学校は総合的なもので、コルチエスター2、チェルムスフォード2、サウスエンド4があり、2つのカトリック校がある(表3-1)。

広範な学校施設は、家庭環境や両親の選択を通じて、必要とする人々に利用可能な仕組みである。最近の教育サービスは、いくつかの改革が行われている。最も重要な点は、学校の管理について、教育団体による管理から自己の管理施設へと、学校の独立性を強めるという変革である。

カウンティ・カウンシルの新しい役割は、学校が成功するように、支援、訓練、情報、専門技術などのノウハウを学校に提供することである。これは、教師や管理者への訓練プログラムを含み、たとえば、人事、法律、財政などの問題に関する有効なアドバイスや支援を提供する。カウンシルでは、すでに財政上の管理についての訓練や実施をもち、コンピュータ情報システムを確立している。

エセックス・カウンティの教育サービスでの役割は、以下のようなものがある。教師に対する成功事例的なプログラム、生徒へのアチーブメント記録、学校内での企業ネットワークへの対応、学校やカレッジでの音楽教育、カリキュラム政策記録の開発などである。この他に、学校教育だけでなく、看護教育(Nursery education)、成人教育(Adult education)、コミュニティ教育(Community education)、職業訓練サービスなどの分野での役割も残されている。

1995年、エセックスの学校では、静かな革命が行われている。新しい幼児教育の充実である。幼児教育は、子供の将来の成長や発展の基礎となり、基礎教育の一環としての重要性を再確認したものである。そこで、幼児教育や小学校に次のことが確認されている。(1)両親が望めば、小学校に5歳から入学が可能となる、(2)3～4歳の子供への幼児クラスのネットワークを拡大する。

94年、2つの幼稚園と39の幼児クラスがあったが、95年からは、53クラスとなった。しかし、将来、カウンティに480の幼児学校、あるいは小学校が必要とされており、なお、幼児教育を充実するための対策が必要とされる。

3-2 社会サービス

エセックス・カウンティ・カウンシルの社会サービス部門(Social Services Department)は、必要な人々をケアしたり、ケアを支援したりするのに、重要な役割をもっている。毎日、約50,000人の人々にサービスを提供している。

社会サービスの仕事は、広範な内容を含んでおり、老人(elderly)、障害をもつ人々(disability)、ニーズのある子供や家族などが対象となる。この人々にデー・ケアセンター、ワークショップ、家庭支援、里子・養子サービス(a fostering and adoption services)などのサービスを提供している。このためには、他の機関との協力が必要であり、たとえば、バラ・ディストリクト・カウンシルや健康団体、約140の福祉サービスに関連するボランティア団体などである(表3-2～3-5)。

最近では、果たさなければならない法的義務もある。たとえば、政府の新子供法(New

Children Act) は、家族と共に保つことを強調しており、ケアに関する子供の権利を定めている。他の新しい法律では、家やコミュニティでの人々に対して、コミュニティにおけるケアの促進という考え方から、多くのケアを提供するプランが作られている。

エセックス・カウンティの社会サービス部門では、次のことを実施している。

- (1) 約1,500人の子供や家族と働いている。
- (2) デー・ケアセンターに2,500以上の場所を提供している。
- (3) 毎週、在宅の20,000人をケアしている。
- (4) 各週、900以上の支援に関する新しいリクエストに応えている。
- (5) 各年、約400の個人やボランティア登録家庭を点検している。
- (6) 140の福祉サービスに関するボランティア組織を支援し、毎年、2.75百万ポンド以上を支出している。

地方の福祉関係団体への委託を含めた新しい仕事の方法は、新しいイニシアティブやパートナーシップなどのあり方に関する新たな刺激を提供している。こうした地方ベースでの社会サービスには、資源の有効利用や高度な水準の維持などが要請される。

95年、新しい専門家チームが、子供のケア、老人、LD(学習障害者)、肉体的・精神的障害者などのために作られた。このチームは、エセックス・カウンティの中で、どの地域にも同じ質のサービスを提供することを目標としてスタートした。

新しいコミュニティ・ケア憲章 (Community Care Charter) が作られた。これは、カウンティがどのようなサービスを提供し、どの範囲で人々は利用可能か、について知らせるために作成したものである。

3-3 図書館

エセックスの図書館は、モダンで効率的で設備がととのった図書館サービスをしている。カウンティの中では、サウスエンド、チェルムスフォード、コルチェスターの3館が、最も大きく、多くの人々に利用されている。

現在の図書館は、本、ビデオ、オーディオ、テープ、CD、CD ログなどの多様な選択が可能である。この他、音楽、旅行ガイド、語学ニュース、ローカル情報、新聞、雑誌、参考文献、地図、カウンシルの活動状況など、様々な情報を得ることができる。図書館は、あらゆる情報の窓口である。

エセックスには、90以上の図書館があり、その他、移動図書館 (mobile library) で地方のコミュニティと結んでいる(表3-6~3-7)。主要な図書館には、専門職員が配置され、図書利用についての専門家のヘルプとアドバイスが提供される。

夏期には、子供向けのプログラムを実施している。96年、18,000の子供が参加し、ほとんどの図書館で多くの本が読まれた。一般成人の利用者も多く、図書館は市民生活の中に日常化して浸透していると思われる。

3-4 ハイウェイと運輸

エセックスでの建物や道路維持は複雑で、しばしば長期間にわたる仕事である。その仕事は、運輸部門と他の地方団体とが共同して働くことである。ハイウェイや運輸部門は、道路の権利を維持したり、交通の管理や監視をしたりする。それは、凍結した道路に塩を入れたり、雪を清掃する、道路の安全を図るなど、次の内容である(表3-8)。

- (1) 道路を維持し、安全に、容易に使うことを確保する方法を維持する。
- (2) 補助道路や公共輸送インターを促進し、ハイウェイ開発をコントロールし、旅行の利便をふやすために新しい道路を建設する。
- (3) ディストリクト・カウンシルと密接に連絡し、契約団体に仕事を請負わせる。
- (4) バスサービスの供給(流動性の弱い人へのサービスを含む)、バス・電車サービスに関する宣伝

とくに、最近の交通問題については、次のスローガンを掲げて活動している。交通の渋滞を緩和するために、賢く移動しようという提案である。(1)すべての移動は必要か (2)早くか遅く出発してピークの渋滞時間を避けることはできないか (3)移動の際、誰かを乗せるか、他の人と移動することはできないか (4)自転車で移動できないか。

人々は、移動しなければならない。しかし、移動の方法については、いろいろな方法がある。公的交通機関は、大人と一緒に歩くこと、車をシェアすること、ピーク時間の渋滞を避けることなどに役立つ。バスや列車は、人々を効果的に運送し、駐車場などの必要性も少なくする。また、交通費も安い。

反車(anti car)ではない。しかし渋滞を防ぐために、車の利用者は、車の使用についてより注意深く考えなければならない。歩くことや自転車に乗ることは、重要な移動の手段である。サイクリングは、その一つの方法である。

3-5 環境

エセックス・カウンティでは、2,000年を目標とした構造計画をもっているが、その中で、維持・開発を含めた戦略的な開発(抑制)計画を展開している。カウンティの環境や遺産の保護、カントリー公園の管理、田舎や未開発な生活の保護、そしてフットパス(footpath)や馬車道(bridleway)の提供などである。

環境保護は、エセックス・カウンティの重要な政策の一つである。現在、21世紀に向けたアジェンダ21を策定中で、その中では、天然資源の保護、汚染の防止、省エネルギー、健康と安全、廃棄物の縮小化などが新たな課題としてとりあげられている。

エセックスは、300マイルにのぼる海岸線をもっている。この海岸の保護、開発には、地元のディストリクト・カウンシルと協力しながら進めていかなければならない。海岸の維持管理、観光利用、水質保護、野生動物・植物の保護などである。

カウンティの行うカントリーパーク(9ヵ所)には、毎年10万人の人々が訪れる(表3

-9~3-10)。広大な自然を残したカントリーパーク (Country Park) の維持管理は、人々の大いなる期待がかけられている。

3-6 ごみ問題

ごみ問題については、エセックス・カウンティにおいてどれだけのごみが出され、これをどう処理するか、これからますます深刻な問題となっていくであろう。

(1) ごみ問題の現況

カン、ビン、古新聞、空油カン、サンデーローストの残り、雑誌・包装紙の束などの家庭ごみは、毎年、各家庭から平均0.5トン（自治体の収集ごみ）排出され、合計70万トン以上となる。しかし、それは、カウンティが現在処理しているあらゆるごみの510万トンのごく一部でしかない。合計量の主要部分は、ロンドンから排出された47%を受け入れていることであり、近隣のカウンティからも大量に流入してくる。

エセックスでは、地形的に、地面にあいた穴をたくさんもっており、その穴にごみを埋めて処理してきた。ところが、今や、その収容能力が少なくなっており、新たなごみ処理の場所か新しい技術の開発を早期にしなければならないのである。ごみを地面に埋めるのは必要である。しかし、環境面から、ごみを地面に埋めるのを止め、資源のリサイクルやごみの再使用を増やし、ごみの量を減らすべきである、という提案がなされている。

エセックス・カウンティは、ごみ処理の当事者 (WDA) であり、バラやディストリクトは、ごみを収集する責任を負っている。当事者は、新しいごみ処理戦略の開発をめざして活動している。

現在、エセックスでは、家庭ごみの約5%だけをリサイクルし、残りの95%は、カウンティの11の場所で埋められている(表3-11)。ごみの埋め立て能力の減少に伴い、政府は、2000年までに25%のリサイクル率を要求している。

ごみ問題は、ますます深刻となり、明らかなことは、一層シリアスになっていくことである。法律では、1996年中にエセックスのごみ計画をまとめなければならない。そこでは、次のことが焦点となっている。

- ① エセックスは、カウンティ内で自身のごみを捨てている。
- ② 地方当局と協力して、総合的なごみの解決手段を見い出す必要がある。
- ③ 1995年レベルに、家庭ごみの量を抑制する。
- ④ 埋められるごみの量を減らす。
- ⑤ 2000年までに、家庭ごみの25%をリサイクルする。
- ⑥ 2000年までに、家庭の80%にホームリサイクリングを利用可能にする。
- ⑦ 2000年までに、堆肥化する量を上げる。
- ⑧ ロンドンや他の地域から流入されるごみの量を減らす。

(2) ごみ問題への対応

エセックスやバラ・ディストリクトでは、ごみ問題への対応プログラムを推めている。

アルミ缶・サクセスは、子供向けのプログラムで、アルミ缶のリサイクルを目的として作られたエセックス・スクール・カンリーグで、リサイクルの重要性を学校の現場で実践している。アルミ缶により支援された賞金は、最も多くの缶を集めた学校に渡され、全体で44万缶相当が集められた。

(3) ごみ処理の方法

エセックスでは、約95%のごみは、埋め立てによっている。しかし、将来、ごみ埋め立ては、別の方式へと変えていく方向にある。

リサイクルは、政府のいう25%の実施に向けて、現在のリサイクル率5%を向上させなければならない。家庭向けの新しいリサイクルプラントを開発するなど必要である。堆肥化は、ごみの減量に大きな効果を発揮する。とくに生ごみの堆肥化は、各家庭に協力を求めなければならない。

焼却には、ごみ焼却工場の建設が必要であるが、発電等のエネルギーの利用を前提としたプランで検討に入っている。この他、密閉された環境で堆肥化し、エネルギーを生む、農業ごみや下水ごみの処理方式がある。

なお、埋め立てについては、ただ穴に埋めるのではなく、科学的な処理をし、汚染防止策を行う新しい技術の導入が必要とされる。

3-7 経 済

エセックス・カウンティは、強力な地域経済を確立することが重要だと考え、その目標を達成する鍵となる役割を担っている。主要な優先策は、カウンティの経済と雇用ベースを維持し改善するために、他の組織と密接に協力して働くことである。

カウンシルは、中小企業への支援を充実させ、バランスのとれた投資を誘引しようとしている。この仕事の特徴は、国際的な関連性が強いことであり、この国際活動や国際的コンタクトが、エセックス経済の発展を助けることとなろう。

エセックスは、その経済的繁栄を促進するために、多くのパートナーと協力しながら仕事をしている。ディストリクトなどの地方団体、エセックス訓練・企業カウンセル、エセックス経済開発フォーラムなどを作り、地域のビジネス・コミュニティ団体との結合を図っている。

フォーラムは、エセックス内外のビジネスを促進するために、共に働くように委任されている。それは、エセックス内での商業機関にアプローチして、その発展を図り、繁栄させることにある。労働力、アクセス性、インフラ(基本設備)、開発潜在力、住宅の多様性、生活の質、教育の機会などの実態をベースに、経済力の向上を育成発展させるものである。

3-8 消防と緊急対策

エセックスの戦略は、警察などの他の組織との協力の下に、(1)事故防止や道路安全、市民の緊急課題への対応、(2)商業基準、動物の健康、消費者保護、(3)火事、救助、防犯などの重要問題に関して、より安全なエセックスとすることにある。

自動車事故で、多くの若者が命をなくしている。これは若いドライバーの危険を考えない行動に原因がある。スピードをゆるめ、危険をおかさないことができれば、事故と危険は常に伴うことになる。

大きな災害の場合、その危機対策には、関係機関の総合的な協力体制が必要である。警察、消防、緊急サービスは、非常に早く現場に到着する。しかし、彼等を支援し、サービスを調整するのは、カウンティの役割である。緊急対策への計画を作り、総合的な対応が重要だからである。

エセックスの火災・レスキューは、火災と闘い、他の緊急時を処理し、火災防止のアドバイスや火災安全基準を強化している(表3-12)。95年の夏は、記録上、乾燥した暑い夏であった。エセックスのレスキューサービスは、2万件の電話を受け、そのうち2,000件以上は、草原、フィールド、作物、切り株、森林、堤防などの火災によるものであった。

3-9 警 察

95年4月1日、エセックス警察団体 (Essex Police Authority) は、エセックスでの警察サービスに責任を負う独立した団体となった。すべての基金は、エセックス・カウンシルから独立しており、特別なカウンシル税が、その目的に応じて支払われる。

エセックス警察は、94年の警察・軽犯罪法に基づく次の警察計画を作っている。

- (1) 暴力犯罪の発見数の維持。
- (2) 各家庭における強盗の発見数の増加。
- (3) ドラッグ関係の犯罪を含めた地方問題の防止。
- (4) 人々が安心できるような、目にみえる警察活動の提供。
- (5) 市民からの緊急コールへの早い応答。
- (6) 公共の迷惑な行為に対応することによる、コミュニティの平和の維持。
- (7) 道路交通の死傷者の減少。

その予算は、表3-13の通りである。数値は、96～97年に、実行力の強化のために、28名の警察官を追加して任命したものである。

95年4月、警察は、独立した団体に改組された。その目標は、人々を安心させるために、目に見えるような警察活動を提供することである。そこで、スタッフとしては、特別巡査を増加させ、警察活動の充実を図った。他方で、学校交差点のパトロール活動スタッフは、エセックス・カウンティへと移行した(表3-14)。

表3-1 エセックスの教育

項 目	93/94	94/95
○教育の内容		
特別の教育コードをもつ子供の数	5,322人	5,652人
すべての子供の割合	2.8%	2.6%
年間、問題となった報告* ¹	1,399人	750人
6ヵ月内で準備された、すべての報告の割合	28.5%	64%* ²
カウンティ・カウンシルにより特殊学校に入学した子供数	2,884人	3,106人
特殊学校にいるすべての子供の割合	1.5%	1.4%
無条件奨学金に対する国民一人当の実質支出	—	3.28ポンド
新無条件奨学金に対する国民一人当の実質支出	—	2.15ポンド
管理補助金を含む新委託奨学生の数	5,858人	8,074人
94.10.10に支払われた奨学金の割合	81.0%	98.7%
○小中学校		
入学許可のあるクラスで、未定員校の割合		
小学校	13.1%	11.84%
中学校	23.6%	24.86%
学校施設の中で入学超過の割合		
小学校	5.6%	6.13%
中学校	3.0%	0.53%
○子供の年齢		
学校の中での5歳以下の子供の数	8,756人	8,694人
上の子供のうち、3～4歳児の割合	21.3%	21.2%
上の子供への教育費	13,882,000ポンド	13,292,000ポンド

(注) 1. 1,399は、新しく再発行した学生、750は、新しい学生のみ。

2. 改善された結果

出典：『Magazine 95/96』 p.9 より作成。

表3-2 コミュニティ・ケア

項 目	93/94	94/95
老 人		
65～74歳	141,778人	144,132人
75歳以上	110,777人	110,186人
家庭支援又は家庭内でのケアを受け る高齢者の割合		
65～74歳	1.3%	1.7%
75歳以上	9.1%	11.1%
在宅ケアで支えられる高齢者の割合		
65～74歳	0.2%	0.3%
75歳以上	2.7%	3.1%
高齢者に供給された食事数		
65～74歳	—	5.8%
75歳以上	—	5.8%

(注) 出典：『Magazine 95/96』 p.11。

表3-3 社会サービスの内容

項 目	93/94	94/95
○学習不能の障害者		
学習不能の障害者の65歳以下の大人の数	4,217	3,908
ホーム支援又はホームケアを受ける人数	1.4%	1.9%
デーセンターに参加する人	—	38.6%
在宅ケアの割合	10.0%	11.2%
○肉体的障害者		
肉体的障害者の65歳以下の大人の数	11,661	11,911
ホーム支援又はホームケアを受ける人数	7.4%	9.3%
デーセンターに参加する人	—	4.7%
在宅ケアの割合	0.5%	0.8%
○精神的に健康問題をもつ人々		
精神的な健康問題でサービスを受ける65歳以下の大人の数	—	1,395
ホーム支援又はホームケアを受ける人数	97人	※8.8%
デーサービスに参加する人	—	2.7%
在宅ケアの割合	※41人	6.7%
○家庭での生活に支援を受ける人々		
ホーム支援又はホームケアを受ける大人の数	13,109	16,045
支援を受ける人		
週2～5回訪問	54%	49%
週6回以上訪問	20.3%	25.5%
○在宅ケアにおけるプライバシー		
一室を与えられ在宅ケアを受ける大人の割合	—	88.0%
○アセスメント		
社会サービスの提供についてアセスメント団体に照会した大人の数	50,500	41,759
委託を評価する割合		
一つの機関によるサービス	37,877	※65.0%
一つ以上の機関によるサービス	12,623	※35.0%

(注) ※は両年度の指標が異なる。

出典：『Magazine 95/96』 p. 11

表3-4 子供へのサービス

項 目	93/94	94/95
○ケアする子供		
ケアする子供数	1,305	1,403
子供の割合		
在宅の施設	—	13.0%
里子ケア	68.7%	65.0%
独立した生活への支援	—	7.0%
他の方法での支援	—	15.0%
年3回又はそれ以上働く子供の割合	—	33.0%
○子供保護登録		
子供保護登録の子供数	678	867
2年又はそれ以上登録された子供の割合	—	9.2%

出典：『Magazine』 p. 11

表3-5 社会サービスに対する実質支出(コスト)

項 目	93/94	94/95
高齢者・肉体上の障害者	51.91	65.44
学習不能障害者	15.49	15.67
精神的健康	1.31	3.66
子供へのサービス	—	29.66
その他	—	1.95
合 計	—	116.38ポンド

出典：『Magazine』 p. 11

表3-6 公共図書館サービス

項 目	93/94	94/95
図書館で取扱う項目数		
本	18,318,052	17,998,116
他の項目	839,419	970,214
公共図書館の数		
週45時間以上オープン	23	23
週30～44時間オープン	31	31
週10～29時間オープン	37	37
移動図書館(車)	17	17
公共図書館への利用訪問	13,908,596*	13,313,820
本、その他について国民一人当りの支出	2.64ポンド	2.83ポンド
図書についての一人当実質支出	11.27ポンド	11.76ポンド

(注) *は移動車、村のセンターへの訪問を含む。

出典：『Magazine』 p. 6

表3-7 公共図書館 (91カ所)

図 書 館 名	週の開館時間	図 書 館 名	週の開館時間
Aveley	32.00	Jaywick	13.50
Basildon	50.00	Kelvedon	12.00
Belhus	38.50	Kent Elms	42.00
Billericay	50.00	Laindon	38.00
Blackmore	14.00	Leigh	48.00
Blackshots	32.00	Loughton	50.00
Braintree	50.00	Maldon	48.00
Brentwood	50.00	Manningtree	29.00
Brightlingsea	25.00	Mark Hall	30.00
Broomfield	16.00	North Melbourne	27.00
Buckhurst Hill	30.00	North Weald	27.00
Burnham	22.00	Old Harlow	31.00
Canvey	48.00	Pitsea	40.00
Chadwell	36.50	Prettygate	43.00
Chelmsford	58.00	Rayleigh	54.00
Chigwell	30.00	Rochford	26.00
Chipping Ongar	32.00	Saffron Walden	48.00
Clacton	50.00	Shenfield	48.00
Coggeshall	17.00	Sible Hedingham	15.00
Colchester	58.00	Silver End	10.00
Corringham	40.50	South Benfleet	34.00
Danbury	17.00	South Woodham Ferrers	40.00
Debden	31.00	Southchurch	40.00
Dunmow	25.00	Southend	58.00
Earls Colne	18.00	Southminster	15.00
East Tilbury	22.00	Stanford Le Hope	36.50
Epping	40.00	Stansted	18.50
Friars	24.00	Stanway	16.00
Frinton	48.00	Stock	14.00
Fryerns	28.00	Thaxted	12.00
Galleywood	20.00	Thorpedene	40.00
Grays	58.00	Tilbury	32.00
Great Baddow	34.00	Tiptree	20.00
Great Parndon	39.00	Tye Green	30.00
Great Tarpots	34.00	Vange	34.00
Great Wakering	15.50	Waltham Abbey	44.00
Greenstead	38.00	Walton	20.00
Hadleigh	48.00	West Mersea	22.00
Halstead	40.00	Westcliff	48.00
Harlow	58.00	Wickford	48.00
Harwich	48.00	Wickham Bishops	10.00
Hatfield Peverel	16.00	Witham	48.00
Hockley	42.00	Wivenhoe	18.50
Holland	30.00	Writtle	16.00
Hullbridge	24.00		
Ingatestone	27.00		

(注) コルチェスター図書館調(97. 3)

表3-8 エセックスでの道路、舗装、照明

項 目	93/94	94/95
夜つかない街燈の割合	—	1.9%
ダメージがあつてからの修繕(24時間以内)		
ハイウェー	48.6%	—
舗 装	58.4%	—
100マイル毎のハイウェーの維持費	—	0.28ポンド
障害者用の設備をもつ歩行者横断道の割合	—	9.0%

(注) 『Magazine』 p. 13

表3-9 エセックスの公園・オープンスペース

項 目	93/94	94/95
カウンティに提供され管理される公園や オープンスペース	—	1,232ha
公園やオープンスペースを維持管理する 毎年のコスト	—	2,982,000ポンド
カントリーパークに提供されるトイレ数	—	14
提供するトイレの割合		
障害者へのアクセス	—	100%
子供休憩施設	—	21.4%

出典：『Magazine』 p. 12

表3-10 カントリーパーク (9カ所)

Belhas Woods Country Park
Cudmore Grove Country Park
Danbury Country Park
Flitch Way Country Park
Hadleigh Castle Country Park
Langdom Hills Country Park
Marsh Farm Country Park
Thorndon Country Park
Weald Country Park

表3-11 ごみの現況

項 目	93/94	94/95
収集した家庭ごみの量	687,900t	727,354t
収集した家庭ごみのトン当たりコスト	12.12ポンド	12.24ポンド
フライ・チップスを動かすのに要した時間	—	2日
家庭ごみの割合		
リサイクル	5%	4.6%
他の方法での処理	95%	95.4%

(注) 出典：『Magazin』 p. 19

表3-12 火災サービス

項 目	93/94	94/95
○火災サービスの提供		
火災コールの数(除、誤アラーム)	7,470回	8,503回
火災コール(含、誤アラーム)	8,380回	9,580回
その他	3,787回	3,546回
基準に合った火災コールの割合	98.2%	96.0%
消防隊によるレスキューの数		
火災	60件	62件
その他	290件	386件
火災サービスに関する住民当の実質支出	21.75ポンド	22.69ポンド
○ビルへのアクセス		
オープンされたビル数	300	286
障害者に適応したビル数	11	24

(注) 出典:『Magazine』p.15

表3-13 警察の費用

項 目	95/96	96/97
総合計	163,163ポンド	171,440ポンド
特別内務省補助金	—	570
収 入	15,368	16,464
実質経費	147,795	154,406
予算要求額	147,795	152,922
内務省補助金	72,745	75,591
才入支援補助金	22,235	20,136
商業税収入	27,863	30,920
Council 税	24,952	26,275*

(注) *は基金、余剰金365,000ポンドを含む。

表3-14 スタッフ数

項 目	95/96	96/97
警察官(専任)	3,005	3,003
文 官(専任)	1,446	1,377
特別巡査	700	1,056
学校交差点パトロール	314	0
合 計	5,465人	5,436人

(注) Essex County Council「Your County Services 1996/97」

引用文献

第1章

- (1) Essex County Council 『Essex Structure Plan』 p. 12
- (2) 『Local Government Commission for England』 p. 8 より作成。
- (3) 『Local Government Commission for England』 p. 8 より作成。
- (4) 『Essex County—official guide』 p. 70～85 を訳出し、参考としながら作成したものである。
- (5) パリッシュ活動の詳細については、『パリッシュ政府百年史』（自治体国際化協会刊）を参照されたい。
- (6) Essex County Council 『Clerks to Essex Parish Councils』 p. 2.
- (7) 同上 『Clerks to Essex Parish Councils』 p. 2.

第2章

- (1) Essex County Council 『100 not out』 50 頁。
- (2) Essex County Councillor, Ted Crunden の発言内容。
- (3) Essex County Council 『100 not out』 50 頁。
- (4) Tony Byrne 『Local Government in Britain』 p. 294-295.
- (5) 『New Essex : Outline Management Structure』.
- (6) Essex County Council 『Delegation to Chief Officers』 93. 4 参照。
- (7) 『New Essex : Outline Management Structure』.

第3章

- (1) Essex County Council 『This is Essex County Council』 5 頁。
- (2) 同上 『Performance Quality Check』.

参考文献

第1章

1. Essex County 『1991 Census—County Report Essex (Part 1)』
2. Essex County Council 『Essex Structure Plan—Population Trends』 1992. 3
3. 同上 『Essex County—official guide』 1992
4. 同上 『Essex County Handbook』
5. 同上 『Clerks to Essex Parish Councils』
6. Nikolaus Pensner 『Essex』
7. 自治体国際化協会 『パリッシュ政府百年史』

第2章

1. Essex County Council 『This is Essex County Council』
2. 同上 『Developing the corporative framework』 96. 1
3. 同上 『Standing Orders』 95. 11

4. 同上『Delegation to Chief Officers』93.4
5. 同上「New Essex : Outline Management Structure」
6. 同上『Essex County Council Year Book 95/96』
7. 同上『100 not out! A century of service』
8. Essex County Councillor, Ted Crunden 氏のヒアリング記録

第3章

1. Essex County Council『Essex Horizons 96/97』
2. 同上『A strategy for Essex』
3. 同上『This is Essex County Council』
4. 同上『Magazine—Essex 95/96』
5. 同上『100 not out! A century of service』
6. 同上『Essex County—official guide 』 1992
7. 同上「Your County Services 1996/97」
8. 同上『Essex Education』
9. 同上『Essex Rural Strategy』
10. 同上『Rural reference—Your Local Library』
11. 同上「Performance Quality Check」